I-O DATA

画面で見るマニュアル

無線 LAN ルーター
WN−AC 1167GR

Pick up

02版

もくじ

ご使用の前に

設置・無線接続

設置・無線接続

既存の無線LANルーターと入れ替える場合

いろいろな設定

仕様

困ったときには

ご使用の前に

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

	禁止
	指示を守る

危険

本製品を修理・分解・改造しない

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら本製品や電源コードに触れない

感電の原因になります。

ACアダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない

火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない。
・万一、AC アダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、通電しない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する

コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を飛行機の中で使用しない

飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。

ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の近くで使用しない

ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器等の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

警告（つづき）

電源（ACアダプター・コード・プラグ）について

ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発熱、火災の恐れがあります。

電源コードやACアダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。

添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながない
添付の電源コードおよび AC アダプターは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量（「1500W」などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

電源（ACアダプター・コード・プラグ）について

人が通行する場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！）

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANアダプターや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

使用上のご注意

■ 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。

○ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器

○工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）

○特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■ 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。
携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。
ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■ 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。

■ IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b、IEEE802.11gで通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

■ 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch) を屋外で使用することは禁止されています。
5GHz帯のW56（100 ～ 140ch）は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。
そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。

■ 5GHz 帯で使用するチャネルはW52（36,40,44,48ch) とW53（52,56,60,64ch) とW56（100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch) です。J52（34,38,42,46ch) の装置との通信はできません。

■ W53（52,56,60,64ch）またはW56（100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

設置・無線接続

接続前に　セットアップ手順を確認する

ご利用になる状況を以下より選び、最適なセットアップ手順へお進みください。

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

本製品の出荷時設定（SSID等）で接続設定します。

※ ゲーム機の接続設定をする場合は、パソコンまたはスマートフォンでの接続設定が完了した後におこなってください。

▼ 既存の無線LANルーターと入れ替える場合

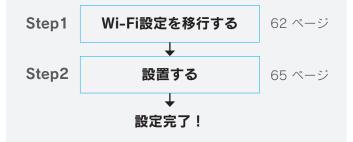
既存の無線LANルーターを取り外し、本製品に入れ替えて使用する場合、Wi-Fi設定コピー機能を利用して設定するとこれまで利用していた端末（パソコン、スマートフォン等）を再度設定し直す必要がなく便利です。

※ Wi-Fi設定コピー機能とは、既存の無線ＬＡＮルーターの無線設定情報（SSIDと暗号キー）を、本製品の［Copy SSID］にコピーする機能です。

※ ただし以下の場合はWi-Fi設定コピー機能で無線LANの接続設定がおこなえないため、左記「初めて無線LANルーターを設置する場合」の手順で設定してください。
- 5GHz 帯に対応した端末をつなぐ場合
- 新しい端末を追加する場合
- 既存の無線 LAN ルーターの暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合
- 1 番目の SSID 以外につないでいた端末をつなぐ場合
- 既存の無線 LAN ルーターに WPS ボタンがない場合

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Step1 設置する

1

① モデムの電源を1分以上切り、電源を入れ直す

※ ご利用のモデムによっては 30 分以上電源を切る必要があります。

**② 添付またはお手持ちのLANケーブルを
モデムのLANポートと
本製品のインターネットポートにつなぐ**

**③ 添付のACアダプターを
本製品のDC INと電源コンセントに接続**

2

添付の「無線LAN設定情報シート」上に記載のSSIDと暗号キーを確認

※ SSID と暗号キーは、「Step2 無線 LAN 接続設定をする」で設定時に必要です。

無線LAN設定情報シート

記載された情報が他人に知られないよう、大切に保管してください。

SSID / 暗号キー

5GHz	StreamXXXXX	2.4GHz	AirPortXXXXX
暗号キー（5GHz/2.4GHz共通）	XXXXXXXXXXXXX		

「QRコネクト用」QRコード

▼出荷時設定

5GHz	StreamXXXXX
2.4GHz	AirPortXXXXX

※ ” XXXXX” は機器により異なります。
※ 本製品背面にも記載しています。

- 5GHzに対応した端末（パソコンやスマートフォン等）をご利用の場合は、5GHzのSSIDに接続してください。
- ご利用の端末（パソコンやスマートフォン等）が対応している周波数帯がわからない場合は、2.4GHzのSSIDに接続してください。

以上で本製品の設置は完了です。次に「Step2 無線LANの接続設定をする」13 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Step2 無線LANの接続設定をする

接続する無線LAN子機の手順をご覧ください。

パソコンを接続する場合

スマートフォン/タブレットを接続する場合

ゲーム機を接続する場合

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

パソコンを接続する場合

パソコン内蔵の無線LAN子機を接続する場合

Windows 8の場合

ヒント　パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1　① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示

② ［設定］をクリック

2　無線のアイコンをクリック

利用可能

3

① ［StreamXXXXX］または［AirPortXXXXX］を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② ［接続］をクリック

4

① 「ルーターのボタンを押しても接続できます。」のメッセージを確認

② 本製品のWPS/コピーボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

2.4GHz
5GHz

③ 該当のランプが点滅したら離す

2.4GHz
5GHz

④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

Q&A

「ルーターのボタンを押しても接続できます」のメッセージが表示されない場合

本製品添付の「無線LAN設定情報シート」に記載している暗号キー（13桁）を入力し、[次へ]をクリックしてください。

5

「このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか？」の画面または「PCの共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか？」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック

6

自動的にWebブラウザーが起動した場合は、[アクセスを有効にする]をクリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に**「Step3 インターネットに接続する」60 ページ****へお進みください。**

Windows 7の場合

ヒント パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1

画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック

ヒント タスクトレイに「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」が表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを表示してください。

① タスクトレイにある三角形のアイコンをクリックします。
② [カスタマイズ…]をクリックします。
③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。

2

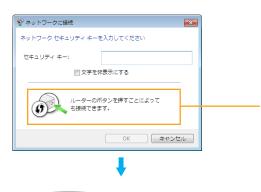
① [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [接続]をクリック

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

3

① 「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」のメッセージを確認

② 本製品のWPS/コピーボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

③ 該当のランプが点滅したら離す

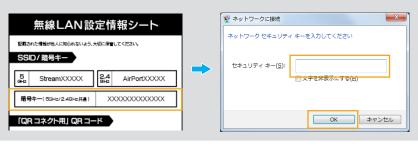
2.4GHz
5GHz

④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

⇒しばらくお待ちください。
設定が完了すると自動的に画面が消えます。

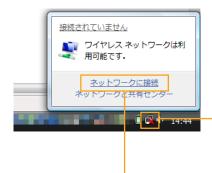
Q&A

設定が完了しない場合、または「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」のメッセージが表示されない場合

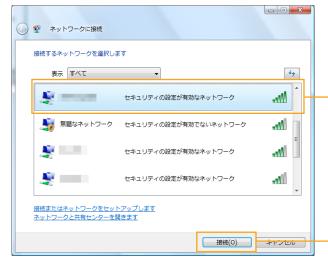
［セキュリティキー］に本製品添付の「無線LAN設定情報シート」に記載の［暗号キー］（13桁）を入力し、［OK］をクリックしてください。

手順3の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

Windows Vistaの場合

ヒント　パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1

① 画面右下のタスクトレイある［ワイヤレスネットワーク接続アイコン］をクリック

② ［ネットワークに接続］をクリック

2

① ［StreamXXXXX］または［AirPortXXXXX］を選択

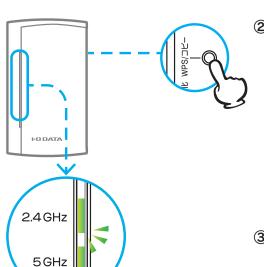
5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② ［接続］をクリック

3

① 以下の画面が表示されたことを確認

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

② 本製品のWPS/コピーボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

③ 該当のランプが点滅したら離す

④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

⇒しばらくお待ちください。設定が完了すると自動的に画面が消えます。

Q&A

設定が完了しない場合、または無線LAN子機がWPSに対応していない場合

[セキュリティキー]に本製品添付の「無線LAN設定情報シート」に記載の[暗号キー]（13桁）を入力し、[接続]をクリックしてください。

※ 設定が完了しない場合は、[代わりに、ネットワークキーまたは･･･]をクリックすると以下の画面が表示されます。

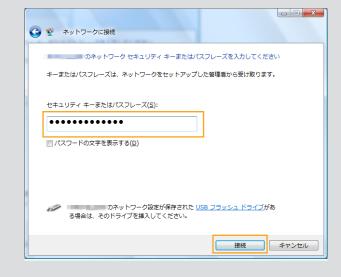
無線LAN設定情報シート

記載された情報が他人に知られないよう、大切に保管してください。

SSID/暗号キー

5GHz	StreamXXXXX	2.4GHz	AirPortXXXXX
暗号キー（5GHz/2.4GHz共通）	XXXXXXXXXXXXX		

「QRコネクト用」QRコード

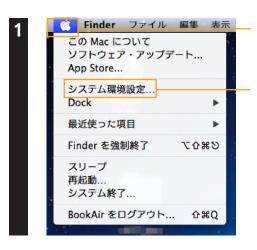
ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

4 ［正常に接続しました］が表示されたら、［閉じる］をクリック

手順4の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Mac OSの場合

※ 画面例：Mac OS 10.9

1

① 画面左上のアップルメニューをクリック

② [システム環境設定]をクリック

※ Dock の「システム環境設定」をクリックし、起動することもできます。

2

[ネットワーク]をクリック

3

① 画面左側の[Wi-Fi]をクリック

② 「メニューバーにWi-Fiの状況を表示」にチェック

③ [適用]をクリック

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

4

① メニューバーに表示されているWi-Fiアイコンをクリック

② [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

Q&A
アイコンが［切］の状態になっている場合
［Wi-Fiを入にする］を選び、有効にします。

5

① 本製品の[暗号キー](13桁)を入力

※ 暗号キーは、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [OK]をクリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

外付けの無線LAN子機を接続する場合

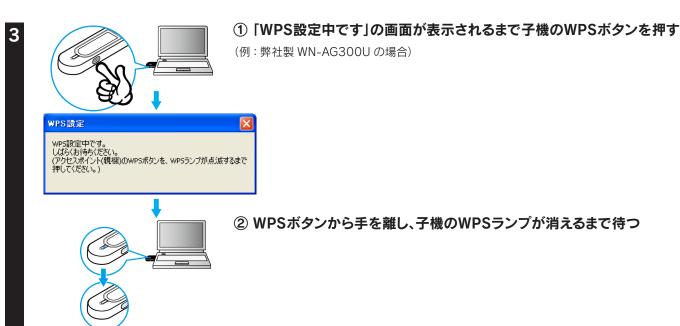
弊社製無線LAN子機の場合（WPS接続の場合）

1 **無線LAN子機のドライバやユーティリティソフトをインストールします。**
※ 詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。

2

① **本製品のWPS/コピーボタンを長押し**

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

② **該当のランプが点滅したら離す**

3

① **「WPS設定中です」の画面が表示されるまで子機のWPSボタンを押す**
（例：弊社製 WN-AG300U の場合）

WPS設定
WPS設定中です。
しばらくお待ちください。
(アクセスポイント(親機)のWPSボタンを、WPSランプが点滅するまで押してください。)

② **WPSボタンから手を離し、子機のWPSランプが消えるまで待つ**

手順3の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

Q&A

WPSボタンで接続ができない場合

パソコン内蔵の無線LAN子機に接続する場合と同じ手順でお試しください。

▶ Windows 8の場合 ....14 ページ
▶ Windows 7の場合 ....17 ページ
▶ Windows Vistaの場合...................19 ページ
▶ Mac OS Xの場合 ....22 ページ

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

他社製またはWPS非対応無線LAN子機の場合

1 **無線LAN子機のドライバやユーティリティソフトをインストールします。**
※詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。

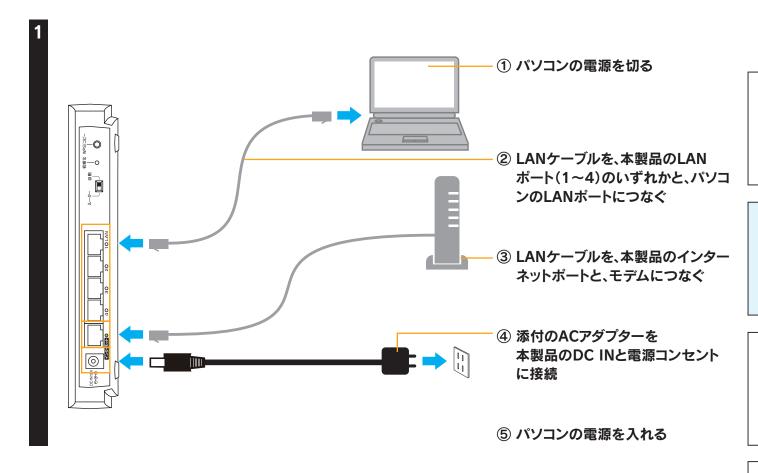
2 **本製品への無線LAN接続設定をします。**
※詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。
本製品の SSID と暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線 LAN 設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

有線LAN接続する場合

1

以上で、接続は完了です。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

スマートフォン/タブレットを接続する場合

iPhone/iPad/iPod touchの場合

かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』(無料)をインストールし、設定します。

1 **右のQRコードを読み込むか、AppStoreから[QRコネクト]を検索しインストールする**
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

Q&A

AppStoreに接続できない場合

「設定メニューで接続する場合」29 ページの手順で接続してください。

2 **インストールした[QRコネクト]**

を開く

3 **① [読み取り開始]をタップ**

② 添付の「無線LAN設定情報シート」に記載のQRコードを読み取り範囲内にかざす

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

設定メニューで接続する場合

1

ホーム画面から[設定]をタップ

2

[Wi-Fi]をタップ

3

① [Wi-Fi]が[オフ]になっている場合は、[オン]にする

② [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

4

① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

※ 暗号キーは、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [JOIN]をタップ

5

本製品のSSIDにチェックがついていることを確認

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

Androidの場合

かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』(無料)をインストールし、設定します。

1 **右のQRコードを読み込むか、Playストア(Google Play)またはAndroidマーケットから[QRコネクト]を検索し、インストールする**
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

Q&A **Playストア（Google Play）またはAndroidマーケットに接続できない場合**
「アクセスポイントを検索して接続する場合」36 ページの手順で接続してください。

2 **インストールした[QRコネクト] を開く**

3 **① [読み取り開始]をタップ**

② 添付の「無線LAN設定情報シート」に記載のQRコードを読み取り範囲内にかざす

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

4

5

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

かんたん設定アプリ「NFCコネクト」で接続する場合

1 **右のQRコードを読み込むか、**
Playストア(Google Play)から[NFCコネクト]を検索し、インストールする
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

2 **インストールした[NFCコネクト]** **を開く**

3 **Android端末を添付の「無線LAN設定情報シート」のNマークにかざす**

Q&A
Webブラウザーが起動した場合は閉じてください
Webブラウザーが起動した場合は閉じてください。再度「NFCコネクト」を起動し、再度「無線LAN設定情報シート」上のNマークにかざしてください。

4

画面に表示された無線LANの設定を確認し、[OK]をタップ

Q&A
上記画面が表示されない場合
- Android端末に付けているケースを外し、添付の「無線LAN設定情報シート」にかざしてみてください。
- Android端末を添付の「無線LAN設定情報シート」にゆっくりと動かしながらかざしてみてください。
- メインメニューから「NFCコネクト」アイコンをタップして起動してから、Android端末にかざしてください。
- Android端末のNFC機能が有効になっているか確認してください。
  （確認方法についてはAndroid端末の取扱説明書参照）

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

5

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

Q&A

Playストア（Google Play）に接続できない場合、またはNFCコネクトで本製品と接続できない場合

「アクセスポイントを検索して接続する場合」36 ページの手順で接続してください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

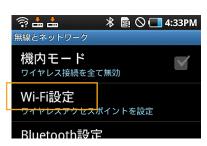
WPS接続の場合

※ 以下は例です。ご利用の Android 端末により画面は異なります。

1 ホーム画面から[MENU]→[無線ネットワーク]→[Wi-Fi設定]の順にタップ

2 [Wi-Fi]にチェック

3 [WPSボタン接続]をタップ

ヒント

画面はご利用のAndroid端末により異なります

[WPSボタン接続]ではなく、[Wi-Fiカンタン登録]という項目になっている機種もあります。
その場合、[Wi-Fiカンタン登録]をタップした後、[WPS方式]をタップします。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

4

①以下の画面が表示されたことを確認

WPSボタン接続

2分以内にWi-Fiアクセスポイン
トのWPSを押してください

01:56

② 本製品のWPS/コピーボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

WPS/コピー

I-O DATA

2.4GHz

5GHz

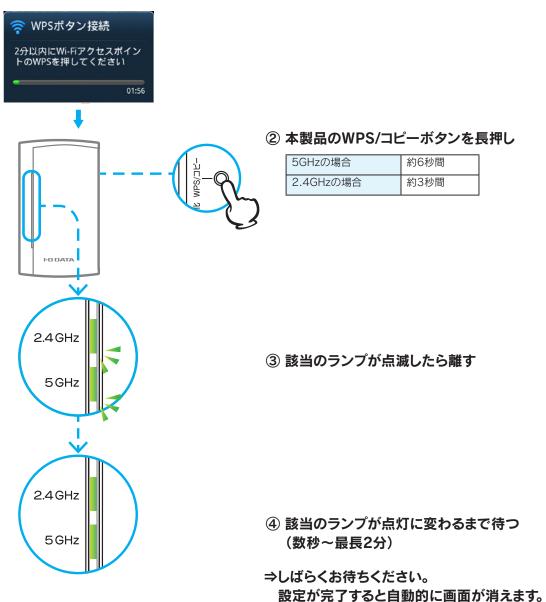
③ 該当のランプが点滅したら離す

2.4GHz

5GHz

**④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ
（数秒～最長2分）**

**⇒しばらくお待ちください。
設定が完了すると自動的に画面が消えます。**

Q&A

設定が完了しない場合

しばらく待っても画面が消えない場合は、「アクセスポイントを検索して接続する場合」36 ページの手順で接続してください。

5

本製品のSSIDの下に「接続」の文字が表示されていることを確認

※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

アクセスポイントを検索して接続する場合

1 ホーム画面から[MENU]→[無線ネットワーク]→[Wi-Fi設定]の順にタップ

2

[Wi-Fi]にチェック

3

[StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

4

① 本製品の[暗号キー](13桁)を入力

② [接続]をタップ

※ 暗号キーは、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

5

本製品のSSIDの下に「接続」の文字が表示されていることを確認

以上で無線LANの接続設定は完了です。
次に「Step3 インターネットに接続する」60 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ゲーム機を接続する場合

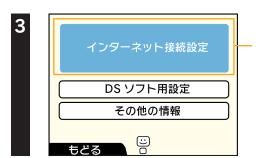
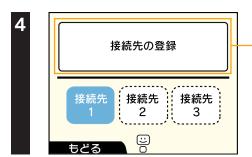
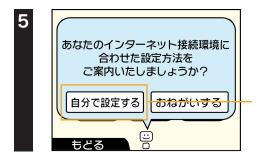
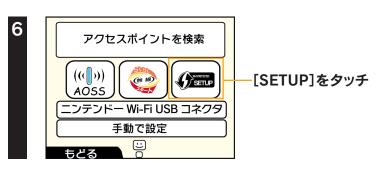
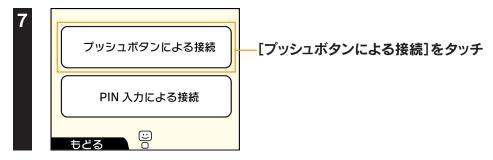
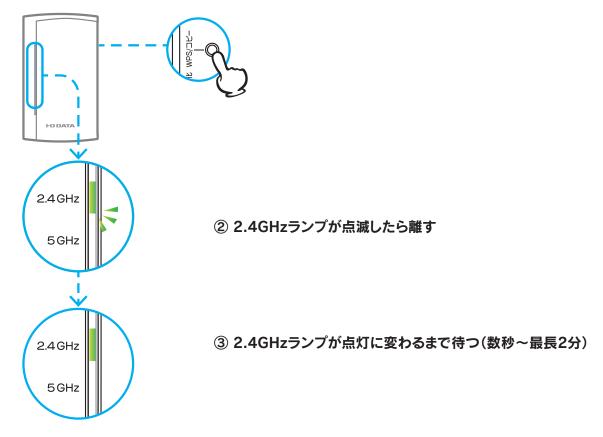
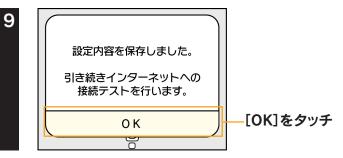
ニンテンドー3DSの場合

1

HOMEメニューから[設定]をタッチ

2

インターネット設定
保護者による使用制限
データ管理
その他の設定
おわる

[インターネット設定]をタッチ

3

[インターネット接続設定]をタッチ

4

[接続先の登録]をタッチ

5

[自分で設定する]をタッチ

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

6

[SETUP]をタッチ

7

8

① 本製品のWPS/コピーボタンを約3秒間長押し

② 2.4GHzランプが点滅したら離す

③ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ(数秒～最長2分)

9

[OK]をタッチ

インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Q&A

接続できない場合（アクセスポイントを検索して設定する方法）

以下の手順で接続してください。

① 37 ページ手順1～5の操作をします。

② ［アクセスポイントを検索］をタッチします。

アクセスポイントを検索
AOSS
ニンテンドー Wi-Fi USB コネクタ
手動で設定
もどる

③ ［AirPortXXXXX］をタッチします。

※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

AirPortxxxxx
AirPortxxx
xxxxxxxxxxxxx
やめる 再検索

④ 暗号キーを入力する画面が表示されます。添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載の暗号キー（13桁）を入力し、［決定］ボタンをタッチします。

セキュリティキーを入力してください
Caps Shift 空白 英 かな カナ
ABC あいう 記号 ケータイ
やめる 決定

⑤ ［OK］をタッチします。
⑥ ［OK］をタッチします。
インターネットへの接続テストが始まります。
接続テストに成功したら設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ニンテンドーDSiの場合（WPS接続の場合）

1

[はじめる]（本体設定）から [インターネット] をタッチ

2

[上級者設定]をタッチ

3

接続先4～6の中から「未設定」の一つをタッチ

4

[SETUP]をタッチ

5

[プッシュボタンによる接続]をタッチ

6

① 以下の画面が表示されたことを確認

接続先 4

アクセスポイントの WPS ボタンを
WPS ランプが点滅するまで
押し続けてください。
設定が完了するまで2分程度
かかる場合があいｒます。

もどる

② 本製品のWPS/コピーボタンを約3秒間長押し

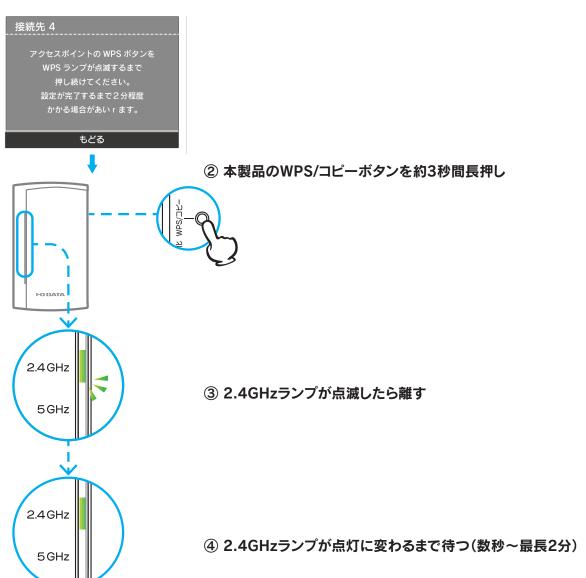
WPS/コピー
I-O DATA

2.4GHz
5GHz

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

2.4GHz
5GHz

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

7

「WPSの設定が完了しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、［OK］をタッチ

インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ニンテンドーDSiの場合（アクセスポイントを検索して設定）

1 設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）

2
① [無線設定]をクリック
② [暗号化]タブをクリック
③ [GuestXXXXX]を選択
※ "XXXXX" は機器により異なります。
④ [WEP]を選択
⑤ [暗号化キー]をメモする

基本設定　暗号化　詳細設定　フィルター　WPS　クライアントリスト

ステータス
かんたん接続
インターネット
LAN設定
無線設定
セキュリティ
ECOモード
詳細設定
ファミリースマイル
システム設定
画面で見るマニュアル
モバイル表示

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

SSIDの選択：	Guest
SSID通知：	有効
WMM：	有効
暗号化：	WEP
認証方式：	◉Open System　○Shared Key　○自動
キーの長さ：	128bit
キーの種類：	ASCII (13 characters)
デフォルト キー：	キー 1
暗号化 キー 1：	
暗号化 キー 2：	
暗号化 キー 3：	
暗号化 キー 4：	

設定　キャンセル

⑥ クリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

3

[はじめる]（本体設定）から [インターネット] をタッチ

4

接続先1～3の中から「未設定」の一つをタッチ

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

5 [アクセスポイントを検索]をタッチ

6

[GuestXXXXX]をタッチ

※ 手順 2 で選択した SSID を選択します。

7 手順2でメモした暗号キー（13桁）を入力し、[決定]をタッチ

8 「設定内容をセーブしました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[はい]をタッチ

インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合

1 設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）

2

① [無線設定]をクリック

② [暗号化]タブをクリック

③ [GuestXXXXX]を選択

※“XXXXX” は機器により異なります。

④ [WEP]を選択

⑤ [暗号化キー]をメモする

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

ステータス
かんたん接続
インターネット
LAN設定
無線設定
セキュリティ
ECOモード
詳細設定
ファミリースマイル
システム設定

画面で見るマニュアル

モバイル表示

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

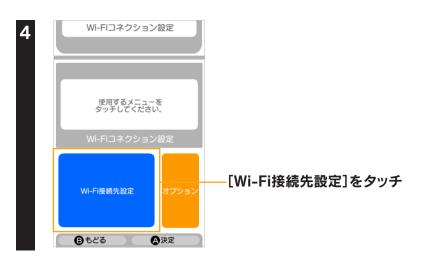
SSIDの選択：	Guest
SSID通知：	有効
WMM：	有効
暗号化：	WEP
認証方式：	◉Open System ○Shared Key ○自動
キーの長さ：	128bit
キーの種類：	ASCII (13 characters)
デフォルト キー：	キー 1
暗号化 キー 1：	
暗号化 キー 2：	
暗号化 キー 3：	
暗号化 キー 4：	

設定 キャンセル

⑥ クリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

3 インターネット通信サービス対応のソフトを起動し、Wi-Fiコネクション設定画面を起動する

※ 詳しくは、各ソフトの取扱説明書をご覧ください。

4

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

5

接続先1～3の中から「未設定」の一つをタッチ

6

[GuestXXXXX]をタッチ

※ 手順 2 で選択した SSID を選択します。

7 **手順2でメモした暗号キー(13桁)を入力し、[決定]をタッチ**

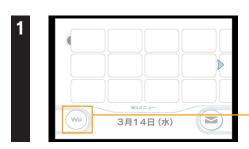
8

「設定内容をセーブしました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[はい]をタッチ

**インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。**

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Wiiの場合

1

画面左下のWiiアイコンにカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

2

[Wii本体設定]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

3

画面中央右の矢印にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

4

[インターネット]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

5

[接続設定]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

6

接続先1～3の中で「未設定」の一つにカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

7

[Wi-Fi接続]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

8

[アクセスポイントを検索]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

9

[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

10

[AirPortXXXXX]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

※ “XXXXX” は機器により異なります。

※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

11

空欄にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

12

① 本製品の暗号キー（13桁）を入力

② [OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

13

[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

14

「この内容で保存します。よろしいですか？」と表示されたら、[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

15

「設定内容を保存しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

16

正常に通信できた場合は、「接続テストに成功しました。Wii本体を更新しますか？」と表示されます。

▶ 今すぐWii本体の更新をおこなう場合は[はい]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

▶ 更新せず、設定を完了する場合は、[いいえ]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

※ 通常、［いいえ］で問題ありません。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

PS Vitaの場合

1 ① ホームメニューの画面をフリックして下にスクロール

② [設定]をタップ

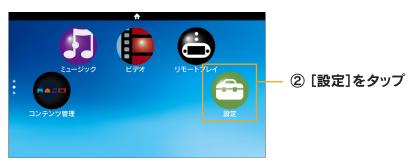
2

[はじめる]をタップ

3

[ネットワーク]をタップ

4

[Wi-Fi設定]をタップ

5 ① 画面をフリックして下にスクロール

② [アクセスポイントを自動で登録する]の中の[WPS]をタップ

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

6

① 以下の画面が表示されたことを確認

WPS

アクセスポイントのWPSボタンを押してください。
2分以内にボタンを押さない場合は、登録がキャンセルされます。

キャンセル

② 本製品のWPS/コピーボタンを約3秒間長押し

WPS/コピー

I-O DATA

2.4GHz
5GHz

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

2.4GHz
5GHz

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

7

［OK］をタップ

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

Q&A

接続できない場合

以下の手順で接続してください。

① 49 ページ手順1～3の操作をします。

② ［Wi-Fi設定］をタップします。

③ ［Wi-Fi］にチェックをつけ、［AirPortXXXXX］をタップします。

④ ［パスワード］に暗号キー（13桁）を入力し、［OK］ボタンをタップします。

※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSID、暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

PSPの場合

1

ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、○ボタンを押す

2

[インフラストラクチャーモード]を選び、○ボタンを押す

3

[新しい接続の作成]を選び、○ボタンを押す

4

[検索する]にカーソルを合わせ、方向キーの右(→)を押して、接続するアクセスポイントを検索

5

[AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す

※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

6 方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

7 [WPA-PSK(AES)]を選択し、
方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

8 本製品の暗号キー（13桁）を入力し、方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

9 [かんたん]を選び、方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

10

ネットワーク接続の名前を入力し、方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

11

[設定一覧]で、設定内容を確認し、方向キーの右（→）を押して、次の画面へ進む

12 ○ボタンを押して、設定を保存

13 [接続テストをする]を選び、○ボタンを押す

接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

PS4の場合

1 上ボタンを押しメニューを表示する

2

[設定]を選び、〇ボタンを押す

3

設定
お知らせ
ユーザー
ペアレンタルコントロール
アプリケーションセーブデータ管理
本体ストレージ管理
システムソフトウェアアップデート
ネットワーク
サウンドとスクリーン

[ネットワーク]を選び、〇ボタンを押す

4

ネットワーク
インターネットに接続する
インターネット接続を設定する
インターネット接続を診断する
接続の状況をみる

① [インターネットに接続する]にチェックする
② [インターネット接続を設定する]を選び、〇ボタンを押す

5

インターネット接続を設定する
どのようにネットワークに接続しますか？
Wi-Fiを使う
LANケーブルを使う

[Wi-Fiを使う]を選び、〇ボタンを押す

6

インターネット接続を設定する
どちらの方法でインターネット接続を設定しますか？
かんたん
カスタム

[かんたん]を選び、〇ボタンを押す

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

7

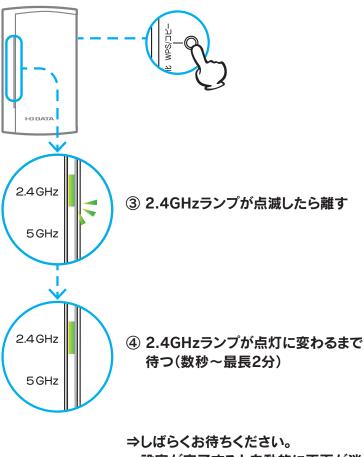
[WPSボタンを使って設定する]を選び、○ボタンを押す

8

① 左の画面が表示されたことを確認

② 本製品のWPS/コピーボタンを約3秒間長押し

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで
待つ（数秒～最長2分）

⇒しばらくお待ちください。
設定が完了すると自動的に画面が消えます。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

PS3の場合

1 ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、○ボタンを押す

2

[インターネット接続設定]を選び、○ボタンを押す

3 「インターネット接続設定を行うと現在の接続が切断されます。よろしいですか？」の画面が表示されたら、[はい]を選び、○ボタンを押す

4

[かんたん]を選び、○ボタンを押す

5

[無線]を選び、○ボタンを押す

6

[検索する]を選び、○ボタンを押す

7

[AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す

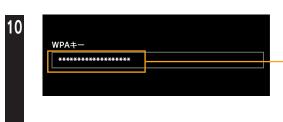
※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合

8 **SSIDの編集画面が表示されますが、何もせずに十字キーの右(→)を押して、次の画面へ進む**

9

10

本製品の暗号キー(13桁)を入力し、
十字キーの右(→) を押して、次の画面へ進む

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

11 **設定内容を確認し、○ボタンを押す**

12

接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

Xbox 360の場合

ご注意

ご利用になる前に、以下を確認してください

● Xbox 360で無線接続するには、別途Xbox 360ワイヤレスLANアダプターが必要です。
正しく取り付けてあることを確認し、以下の手順にお進みください

1

[ダッシュボード]の[システム]を選択

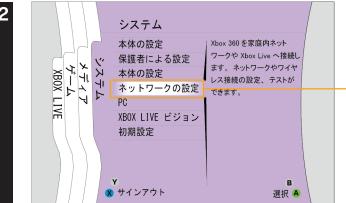
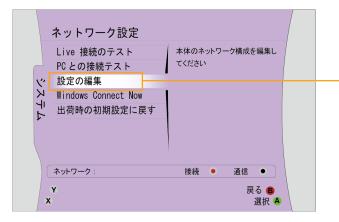
2

[ネットワークの設定]を選び、Aボタンを押す

3

[設定の編集]を選び、Aボタンを押す

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

4

設定を編集する
基本設定 追加設定
IP 設定 自動
IP アドレス 0.0.0.0
サブネットマスク 0.0.0.0
ゲートウェイ 0.0.0.0
DNS設定 自動
優先DNSサーバー 0.0.0.0
代替DNSサーバー 0.0.0.0
ワイヤレスモード 設定なし
ネットワーク名 (SSID) 設定なし
ネットワークの種類 設定なし
ワイヤレスセキュリティ 設定なし
ネットワーク： 接続 通信
Y 戻る B
X 選択 A

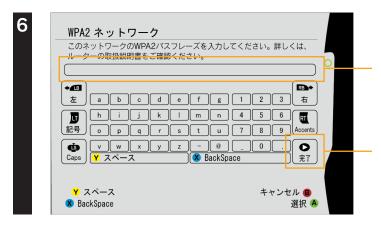
[ワイヤレスモード]を選び、Aボタンを押す

5

ワイヤレスネットワークを選択
アクセスポイントA WPA
アクセスポイントB WEP
アクセスポイントC WEP
アクセスポイントD WPA
アクセスポイントE WEP
アクセスポイントF WPA
ネットワーク： 接続 通信
Y 戻る B
X 検索を開始する 選択 A

[AirPortXXXXX]を選び、Aボタンを押す

※ "XXXXX" は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

6

① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [完了]を選し、Aボタンを押す

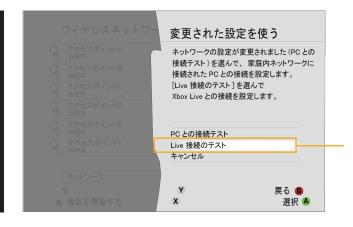
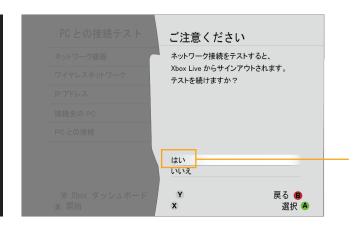
7

[Live接続のテスト]を選び、Aボタンを押す

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

8

[はい]を選び、Aボタンを押す

9

[ワイヤレスネットワーク]が[接続成功]、[IPアドレス]が[確認]と表示されていることを確認

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Step3 インターネットに接続する

1 自動的にWebブラウザー(Internet Explorer等)が起動しなかった場合は、Webブラウザーのアイコンをダブルクリックし、起動する

2

▼「インターネットへアクセスできませんでした」と表示された場合

[かんたん接続]を順にクリック

インターネットへアクセスできませんでした。
[かんたん接続]ボタンで設定を行ってください。
設定画面へ　かんたん接続

インターネット接続を自動的に判定します。
[かんたん接続]ボタンをクリックしてください。
かんたん接続

▼ インターネット画面が表示された場合

以上で設定は完了です。
インターネットをお楽しみください。

3

▼ ユーザーIDと接続パスワードの入力画面が表示された場合

① プロバイダーから案内されている資料をもとに[ユーザーID]と[接続パスワード]を入力

※ ユーザー ID はプロバイダーにより「接続 ID」、「認証 ID」、「ログイン ID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合があります。
※ 接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。
※ 特に指定がない個所は空欄(又は初期値)のまま変更する必要はありません。
※ NTT フレッツシリーズの場合は、ユーザー ID に @ マークから後ろも全て入力します。
※ 入力内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

プロバイダーから指定されたユーザー IDと接続パスワードを設定してください。

・ユーザー IDと接続パスワードはプロバイダーの資料を確認してください。
・NTTフレッツシリーズなど、
「@」から後ろの部分も入力してください。
・ユーザー IDと接続パスワードが不明な場合、プロバイダーにお問い合わせください。

ユーザー ID
接続パスワード
・大文字、小文字の違いにご注意ください。
次へ　キャンセル

② [次へ]をクリック
③ [完了]をクリック
以上で設定は完了です。
インターネットをお楽しみください。

▼ エラーが表示された場合

「インターネットポートが未接続か、通信ができない状態になっています。･･･」のエラーが表示された場合

① [完了]をクリックします。
② LANケーブルの接続･接触を再確認してください。またモデム･ONUの電源が入っているかどうか、確認してください。
③ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってください。

「2重ルーターの可能性があるためAPモードに切り替えます。[次へ]ボタンをクリックすると、APモードに切り替えます。」のエラーが表示された場合

① [次へ]をクリックします。
② 「APモードへの変更が完了しました。」と表示されたら、[完了]をクリックします。
③ Webブラウザーを起動し、インターネットに接続できることを確認してください。

「インターネットに接続できませんでした･･･」のエラーが表示された場合

① [完了]をクリックします。
② インターネットポートにモデムからのケーブルが接続されていることを確認してください。
③ モデムの電源が入っていることを確認してください。
④ (CATV、Yahoo!BB)モデムの電源を一旦抜いて30分以上経過後に入れ直してください。
⑤ プロバイダー契約がIPアドレス固定設定の場合は、本製品の設定画面を開き、[インターネット]メニューから[IPアドレス固定設定]を設定してください。
⑥ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってください。

以上で設定は完了です。
インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Step1 Wi-Fi設定を移行する

Wi-Fi設定コピー機能とは

ルーターの買い替えなら、「Wi-Fi 設定コピー機能」を使うとスマートフォンやパソコンの再設定が不要です。

- 本機能では、既存の無線ＬＡＮルーターの無線設定情報（SSIDと暗号キー）を、本製品の［Copy SSID］にコピーします。
- 既存の無線LANルーターの1番目のSSIDをコピーします。（コピーできるSSIDは1つ）
- 5GHz帯の無線設定情報はコピーできません。
- 既存の無線LANルーターの操作については、既存の無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 既存の無線LANルーターとモデムをつないでいたLANケーブルは取り外しておいてください。
- 暗号化を設定していない端末は接続できません。「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページからの手順で接続設定をおこなってください。

▼コピーされた［Copy SSID］の設定内容

Copy SSID	既存の無線LANルーターの1番目の「SSID」と同じ内容
暗号キー	既存の無線LANルーターの「暗号キー」と同じ内容
SSID通知	有効
暗号化	WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）
キーの更新間隔	1800秒

ヒント

以下の機器の場合はWi-Fi設定コピー機能で無線LANの接続設定がおこなえません。

「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページからの手順で接続設定をおこなってください。

5GHz 対応
端末※1

初めて使用
する端末

暗号化方式が
WEP の端末※2

1 番目以外の SSID
につないでいた端末

既存の無線 LAN
ルーターに WPS
ボタンがない

※1 本製品にコピーした SSID は 2.4GHz 帯で動作します。
※2 暗号化を設定していない端末も Wi-Fi 設定コピー機能を利用できません。

Wi-Fi設定を移行する

※ 既存の無線 LAN ルーターの操作については、既存の無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。

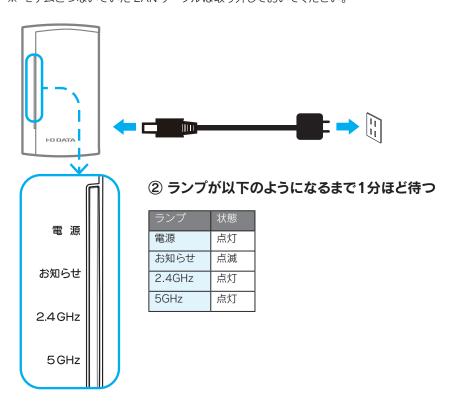
1 **既存の無線LANルーターの電源をオンにする**

※ モデムとつないでいた LAN ケーブルは取り外しておいてください。

2 **① 添付のACアダプターを、本製品のDC INと電源コンセントに挿す**

※ モデムとつないでいた LAN ケーブルは取り外しておいてください。

② ランプが以下のようになるまで1分ほど待つ

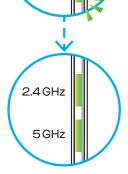
ランプ	状態
電源	点灯
お知らせ	点滅
2.4GHz	点灯
5GHz	点灯

3 **既存の無線LANルーターのWPSボタンを長押し（WPSの待ち受け状態にする）**

（例）弊社製無線 LAN ルーターの場合、約 3 秒間長押し

既存の無線 LAN ルーター（コピー元）

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

4

① 本製品のWPS/コピーボタンを、2.4GHzランプと5GHzランプが両方点滅するまで長押し（約9秒間）

② 2.4GHzランプと5GHzランプが両方点灯に変わるまで待つ

Q&A

2.4GHzランプと5GHzランプが遅い点滅から早い点滅に変わった場合

コピーに失敗しています。Wi-Fi設定コピー機能は利用せず、「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページを参照し、無線LANの接続設定をおこなってください。（既存の無線LANルーターの設定はコピーできません）

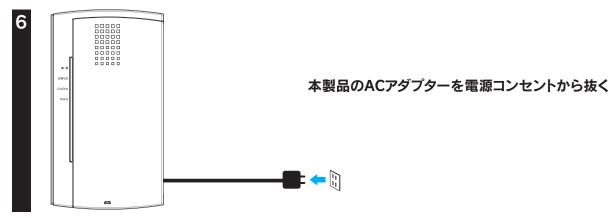
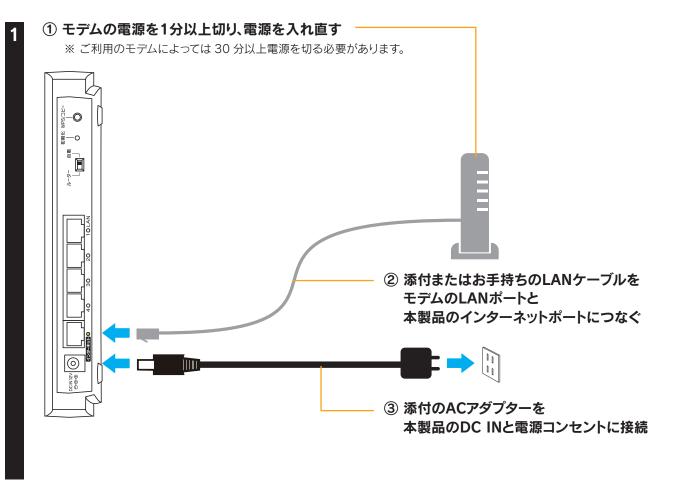
5

既存の無線LANルーターの電源をオフにする

6

本製品のACアダプターを電源コンセントから抜く

以上で、Wi-Fi設定の移行は完了です。次に「Step2 設置する」65 ページへお進みください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Step2 設置する

以上で本製品の設置は完了です。
既存の無線LANルーターに接続していた端末からWebブラウザーを起動し、インターネットをお楽しみください。
（既存の無線LANルーターに接続していた端末で再設定する必要はありません。）

Q&A

インターネットにつながらなかった場合

「Step3 インターネットに接続する」60 ページの手順をおこなってください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

いろいろな設定

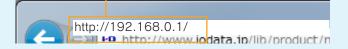
設定画面の開き方

本製品の設定画面では、本製品の詳細な設定や、設定の変更などがおこなえます。「Magical Finder」（無料）をダウンロードし、インストールして利用します。（Magical Finderは最新版をご利用ください。）

※ 設定画面は、本製品がパソコンに LAN 接続されていれば（インターネットに接続されていなくても）、開くことができます

ヒント

ルーターモードの場合、IPアドレスを入力して開くこともできます

アドレスバーに"http://192.168.0.1/"と入力してアクセス

ヒント

セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします

パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。
出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。
（「パスワード設定」104 ページ参照）

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォン / タブレットからは一部のメニューのみ設定できます。

1 **右のQRコードを読み込むか、AppStore またはPlay ストア（Google Play）から[Magical Finder]を検索し、インストールする**

▽AppStore

▽Playストア

2 **インストールした[Magical Finder]** **を開く**

3

ネットワークデバイス一覧

IP Address

MAC Address

本製品をタップ

4

以上で、設定画面が表示されます。
設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」89 ページをご覧ください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Windowsの場合

1 ① Webブラウザー（Internet Explorerなど）から“http://www.iodata.jp/r/3022”にアクセス

② ご利用のOSを選択

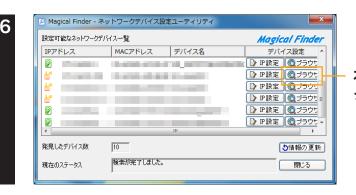
2 [ダウンロード]をクリック

3 [実行]をクリック

4 デスクトップ上にダウンロードした[mfinderXXX.exe]ファイルをダブルクリック

※“XXX”には数字が入ります。

5 [mfinderXXX]フォルダを開き、[MagicalFinder.exe]をダブルクリック

※“XXX”には数字が入ります。

6

本製品のIPアドレスの [ブラウザ] （ブラウザ）ボタンをクリック

以上で、設定画面が表示されます。
設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」89 ページをご覧ください。

Mac OSの場合

1 ① Webブラウザー(Internet Explorerなど)から“http://www.iodata.jp/r/3022”にアクセス

2 [Mac OS]を選択し、[ダウンロード]をクリック

3 Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder_for_Mac_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

4 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

5 インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く]をクリック

6 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK]をクリック

7

本製品のIPアドレスの [ブラウザ] (ブラウザ)ボタンをクリック

以上で、設定画面が表示されます。
設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」89 ページをご覧ください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

アクセスポイントとして使用する方法（ルーター⇔APの切替方法）

通常は[自動]の設定のままでも、環境に合わせてAP(アクセスポイント)またはルーターモードに切り替わります。
必要に応じて、手動で切り替えることができます。

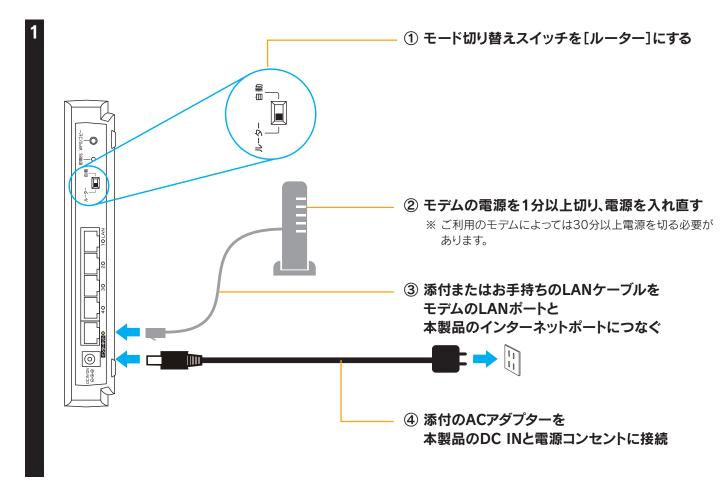
APモードに切り替える方法

モード切り替えスイッチを[ルーター]にして、設定します。

※ AP モード時、本製品の［インターネットポート］は LAN ポートとして動作します。
※ AP モード時、本製品の IP アドレスが出荷時設定より変更になります。IP アドレスの確認は『MagicalFinder』の画面からおこなえます。
　詳しくは「設定画面の開き方」67 ページの手順をご参照ください。

1

2 **設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）**

3

設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。
以上でAPモードへの切り換えは完了です。

※ モード切り替えスイッチは [ルーター] のままご使用ください。

ヒント

APモード時、本製品の設定画面のメニューが異なります

「セキュリティ」や「ファミリースマイル」等、ご利用になれないメニューは非表示となります。

ルーターモードに切り替える方法

1

① モード切り替えスイッチを[ルーター]にする

ルーター　自動

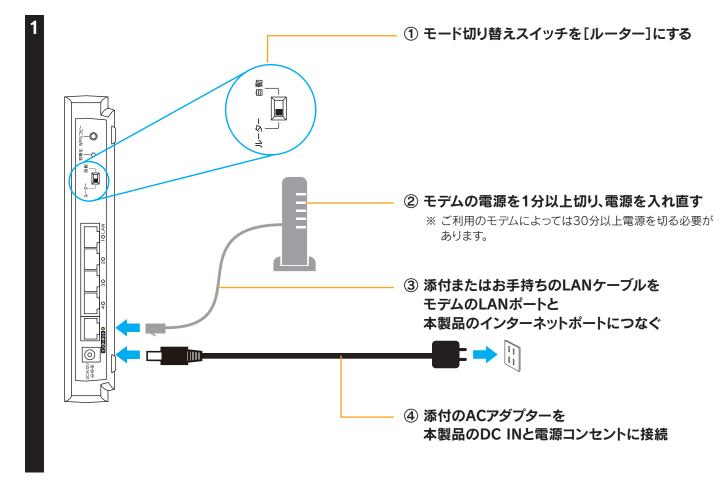
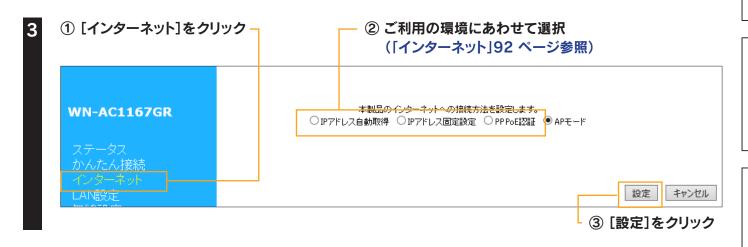
② モデムの電源を1分以上切り、電源を入れ直す

※ ご利用のモデムによっては30分以上電源を切る必要があります。

③ 添付またはお手持ちのLANケーブルを
モデムのLANポートと
本製品のインターネットポートにつなぐ

④ 添付のACアダプターを
本製品のDC INと電源コンセントに接続

2 設定画面を開く(「設定画面の開き方」67 ページ参照)

3

設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。
以上でルーターモードへの切り換えは完了です。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

無線LAN設定(SSID・暗号化設定)の変更手順

本製品のSSIDや暗号化設定の変更をする場合は、以下の手順で設定します。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」67 ページ参照)

2

[無線設定]をクリック

3

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。

項目	説明
無線LAN(2.4G)	無線LAN(2.4G)を利用するかを選択します。(初期値:有効) 有効: 無線LANを利用します。 SSID1のみ有効: SSID3を無効にし、SSID1のみを利用します。 無効: 無線LANを利用しません。
無線LAN(5G)	無線LAN(5G)を利用するかを選択します。(初期値:有効) 有効: 無線LANを利用します。 無効: 無線LANを利用しません。
SSID1(2.4G)	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[AirPortXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
SSID2(5G)	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 電波干渉が少ない5GHz帯を使用します。高速性と安定した通信を必要とする映像や音楽再生などを快適にご利用いただけます。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[StreamXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
SSID3(2.4G)	3つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 暗号強度の低いWEPしか利用できない機器(ゲーム機など)のために使用するSSIDです。インターネットとの通信が可能ですが、セキュリティのため他のSSIDに接続した機器との通信は遮断されます。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[GuestXXXXX](XXXXXは機器により異なる))

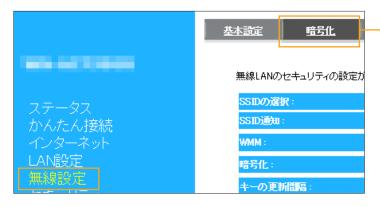
ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Copy SSID(2.4G)	コピーしたSSIDを利用するかを選択します。(初期値:無効) コピーに成功した場合、自動で有効になります。 有効：[Copy SSID]を利用します。 無効：[Copy SSID]を利用しません。 (コピーできるSSID、暗号キーの組み合わせは1つです。コピーする毎に上書きされます。)
オートチャンネル(2.4G)	自動でチャンネルを設定します。 自動、1～13で設定します。 (詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル」78 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、1～11から選択されます。
チャンネル(2.4G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。
オートチャンネル(5G)	自動でチャンネルを設定します。 自動、36～48、52～64、100～140で設定します。 (詳しくは「チャンネルの選び方 ▶5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」78 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、36～48から選択されます。
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。

ご注意

SSIDやチャンネルの値が他の無線LANグループと重なると、他の無線LANグループに通信内容が流れたり、他の無線LANグループの通信内容が見えてしまったりします。

そのために起こったトラブルに対しては弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

4

同じく[無線設定]メニューの[暗号化]タブをクリック

5

暗号化を設定し、[設定]をクリック

※ 暗号化方式により設定内容が異なります。

▼WPA-PSKで暗号化する場合

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。
暗号キー	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 Passphrase(8~63文字)：任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。) HEX(64文字)：任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。) 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)

▼WEPで暗号化する場合

基本設定　暗号化　詳細設定　フィルター　WPS　クライアントリスト

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

SSIDの選択：	Guest
SSID通知：	有効
WMM：	有効
暗号化：	WEP
認証方式：	◉Open System　○Shared Key　○自動
キーの長さ：	128bit
キーの種類：	ASCII (13 characters)
デフォルト キー：	キー 1
暗号化 キー 1：	
暗号化 キー 2：	
暗号化 キー 3：	
暗号化 キー 4：	

設定　キャンセル

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。 ※SSID1およびSSID2の暗号化方式を[WEP]にすると、WPS機能が無効になります。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	[WEP]を選択します。
認証方式	[Open System][Shared Key][Auto]のいずれかを選択します。 通常は[Auto]を選択してください。
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。

<table>
<tr><td>キーの種類</td><td>暗号化キーの文字の処理を選択します。
[ASCII(5文字)][16進数(10文字)][ASCII(13文字)][16進数(26文字)]から選択します。</td></tr>
<tr><td>デフォルトキー</td><td>どの暗号化キーを使うか指定します。</td></tr>
<tr><td>暗号化キー
1～4</td><td>暗号文字を入力します。
セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。
<table>
<tr><td>64ビット-ASCII</td><td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。)
例:AB1DE</td></tr>
<tr><td>64ビット-16進数</td><td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します。)
例:AB1CD2EF3A</td></tr>
<tr><td>128ビット-ASCII</td><td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。)
例:AB1CD2EF3GH45</td></tr>
<tr><td>128ビット-16進数</td><td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します。)
例:01234567890123456789ABCDEF</td></tr>
</table>
入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</td></tr>
</table>

Q&A

本製品と無線LANアダプターの通信が途切れた場合

無線LANアダプターの無線設定(SSID、暗号化など)を本製品の設定と合わせてください。
有線LANアダプターがある場合は、有線LAN接続したパソコンから設定することをおすすめします。

ヒント

本製品に接続する無線LANアダプターのSSID、暗号化設定、暗号キーも同じ値に変更してください

無線LANアダプターの取扱説明書を参照し、本製品の設定と同じ値に設定してください。

ヒント

変更したSSIDや暗号キーはメモしてください

パソコンやスマートフォン等と接続する際に必要になります。

ヒント

「QRコネクト用QRコード生成サイト」にて、変更したSSIDと暗号キーのQRコードを作成することができます

無線LAN設定用QRコードを作成すれば、SSIDや暗号キーを変更した後でも、かんたん設定アプリ「QRコネクト」を利用して、スマートフォンを簡単に接続できます。

・「QRコネクト用QRコード生成サイト」はこちら ➡ **https://wssl.iodata.jp/qr_code/**

・「QRコネクト」の利用方法については、「iPhone/iPad/iPod touchの場合」27 ページまたは「Androidの場合」30 ページをご参照ください。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ヒント

チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル

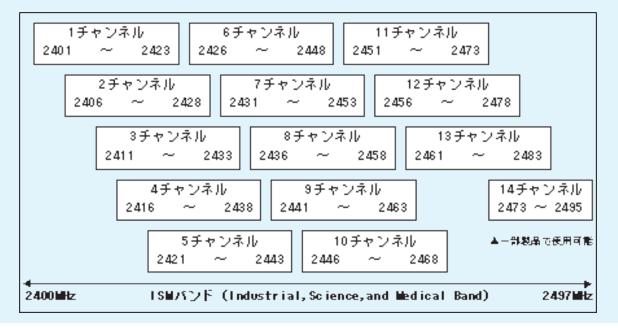
2.4GHz帯の無線では1～13 chまで選択できます。(一部製品では1～14 chまで)

複数の無線ネットワークを使用する場合、隣り合ったチャンネルは、電波の帯域が重なるため通信にロスを生じます。

電波到達範囲内で複数の無線ネットワークが存在する場合は、下の表をご覧になり、帯域が重ならないように設定することをおすすめします。

また、14ch(2473～2495MHz)は、IEEE802.11、IEEE802.11bで使用されている可能性がありますので、重ならないように設定することをおすすめします。

例)無線ネットワークが3つある場合は、それぞれ1,6,11チャンネルに設定

ヒント

チャンネルの選び方 ▶5GHz帯（IEEE802.11ac/a/n）の無線で選択するチャンネル

5GHz帯の無線では以下のチャンネルが使用できます。

･5.2GHz帯(W52):36,40,44,48

･5.3GHz帯(W53):52,56,60,64

･5.6GHz帯(W56):100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140

■ 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch) を屋外で使用することは禁止されています。
5GHz帯のW56(100～140ch)は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。

■ 5GHz 帯で使用するチャネルはW52(36,40,44,48ch)とW53(52,56,60,64ch)とW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch) です。J52(34,38,42,46ch)の装置との通信はできません。

■ W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事 項があります。
･各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
･通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ポートの開放手順

ネットワークゲームやサーバーの公開をする場合は、[ポートの開放]で、特定のポートを開放します。

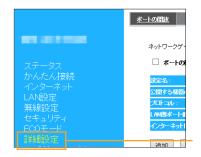
※ 最大 32 エントリーまで設定できます。

ヒント

本製品をAPモードでご利用の場合は、本製品でポート開放の設定は必要ありません。

本製品をAPモードでご利用の場合は、本製品のインターネットポートに接続しているルーター側でポートの開放をします。設定方法は、各ルーターの取扱説明書またはメーカー様にてご確認ください。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」67 ページ参照)

2

[詳細設定]をクリック

3

ポートの開放 | UPnP | iobb.net | NAT | リダイレクト

ネットワークゲーム、ネットワークカメラ、サーバー等を公開する時に設定します。

☐ ポートの開放を有効にする

設定名：
公開する機器のIPアドレス：
プロトコル： 両方
LAN側ポート番号：
インターネット側ポート番号：

①各項目を設定する

追加　リセット

②[追加]をクリック

ポートの開放一覧：

NO.	設定名	IPアドレス	LAN側ポート	タイプ	インターネット側ポート	選択

選択して削除　全て削除　リセット

設定　キャンセル

設定名	設定に名前をつけます。任意の文字列を入力します。
公開する機器のIPアドレス	ポート番号を開放して外部からのアクセスを許可したいパソコンのローカルIPアドレスを入力します。 設定例 例1　Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス 例2　ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス 例3　ネットワークカメラを利用したい場合は、ネットワークカメラのIPアドレス ※パソコン等の公開する機器のIPアドレスは、固定設定することをおすすめします。 ※パソコンのIPアドレスが固定設定の為わからない場合は、「パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にしたい」126 ページと同じ手順で確認することができます。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

<table>
<tr><td>プロトコル</td><td>［TCP］［UDP］［両方］から選択します。</td></tr>
<tr><td>LAN側ポート番号</td><td>LAN側のポート番号の番号を入力します。
<table>
<tr><td colspan="2">設定例</td></tr>
<tr><td>利用するサーバー</td><td>ポート番号</td></tr>
<tr><td>WEBサーバー</td><td>80番</td></tr>
<tr><td>FTPサーバー</td><td>21番</td></tr>
</table>
※ハイフン(-)、コンマ(,)、チルダ(~)は使用できません。
※複数の「LAN側ポート番号」を一度に設定することできません。複数の「LAN側ポート番号」を開放したい場合は、番号毎に本手順を繰り返してください。</td></tr>
<tr><td>インターネット側ポート番号</td><td>インターネット側のポート番号の番号を入力します。
ネットワークゲームなどポートの開放の場合は［LAN側ポート番号］と同じポート番号を指定します。
<table>
<tr><td colspan="2">設定例</td></tr>
<tr><td>利用するサーバー</td><td>ポート番号</td></tr>
<tr><td>WEBサーバー</td><td>80番</td></tr>
<tr><td>FTPサーバー</td><td>21番</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

4

①［ポートの開放を有効にする］にチェック

②［設定］をクリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

ダイナミックDNSサービス「iobb.net」のご利用手順

弊社のダイナミックDNSサービス「iobb.net」(以下、「iobb.net」と呼びます。)は、変化するIPアドレスに「xxx.iobb.net」というユーザーごとの名称をつけ、会社や外出先からのリモートアクセスを可能にする無償サービスです。
接続するたびにIPアドレスが変わってしまう場合でも、「iobb.net」を利用すれば、常にドメイン名でアクセスできます。

※ 弊社ダイナミック DNS サービス「iobb.net」のみサポート対象となります。その他のダイナミック DNS サービスには対応しておりません。
※ 本製品では、手軽にダイナミック DNS サービスを使用するために、あらかじめ製品に登録されたドメイン名（ホスト名）を利用する「プリセット」機能がご利用いただけます。従来どおり、お好みのホスト名を利用することもできます。

「iobb.net」を利用する場合は、以下の2つの方法があります。

お好みのホスト名を使用する場合 … 82 ページ

プリセットされたホスト名を使用する場合 … 83 ページ

お好みのホスト名を使用する場合

1 **Webブラウザーに以下のURLを入力して、「iobb.net」のユーザー登録をおこなう**

➡ **https://ioportal.iodata.jp/**

2 **設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）**

3

iobb.net	［有効］を選択します。
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号（S/N）（iobb.net登録に使用したもの）を入力します。 ※ 大文字英数字12桁 ※ シリアル番号（S/N）は ユーザーIDに該当します。 ※ 本製品のシリアル番号（S/N）は、本製品背面に貼られているシールにある英数字です。（例：ABC1234567ZX）
パスワード	iobb.netに登録したパスワードを入力します。 ※ 使用可能な文字数は、6～8文字
ホスト名	iobb.netに登録したホスト名を入力します。xxxx.iobb.netの場合、「xxxx」のみ入力します。
ステータス	現在の状態が表示されます。

⇒「設定反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまでしばらくお待ちください。

以上で設定は完了です。

ヒント

［ステータス］に「現在、DDNSサーバーが利用できません。」と表示されている場合

[アドレスの更新]ボタンをクリックしてください。

ヒント

アクセスしようとしているサーバーと同じLAN内のパソコンからは、ドメイン名ではアクセスできません

外部の別のネットワークからドメイン名でアクセスできることをご確認ください。

ヒント

サーバーと同じLAN内から接続する場合には、ローカルIPアドレスでアクセスしてください

プリセットされたホスト名を使用する場合

1 設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）

2

① [詳細設定]をクリック
② [iobb.net]タブをクリック
③ [プリセット]を選択
※ プリセットを選択した場合、シリアルナンバーとパスワードを入力する必要がありません。
④ ホスト名を確認
※ 自動的にプリセットされたホスト名が設定されます。
⑤ [設定]をクリック

⇒「設定反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまでしばらくお待ちください。

以上で設定は完了です。

ヒント
［ステータス]に「現在、DDNSサーバーが利用できません。」と表示されている場合
[アドレスの更新]ボタンをクリックしてください。

ヒント
アクセスしようとしているサーバーと同じLAN内のパソコンからは、ドメイン名ではアクセスできません
外部の別のネットワークからドメイン名でアクセスできることをご確認ください。

ヒント
サーバーと同じLAN内から接続する場合には、ローカルIPアドレスでアクセスしてください

ECOモードの設定方法

ECOモードを設定すると本製品の消費電力を削減することができます。
ECOモードを有効にする場合は、以下の手順で設定してください。

ヒント

スマートフォンからも設定をおこなうことができます

・設定画面の開き方については、「設定画面の開き方」67 ページ参照
・ECOモードの設定画面の詳細については、「ECOモード」99 ページ参照

1 **設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）**

2 **[ECOモード]をクリック**

3

① [設定モード]から[推奨設定]または[カスタム]を選択

② [設定]をクリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまでしばらくお待ちください。

ヒント

［推奨設定］選択時は以下の設定になります

ランプ：[消灯モード]
有線LAN：[低速モード]
無線LAN(2.4G)：[低速モード]
無線LAN(5G)：[低速モード]

4

① **手順3で[カスタム]を選択した場合は、[ランプ]、[有線LAN]、[無線LAN(2.4G)]、[無線LAN(5G)]を選択**

② **[設定]をクリック**

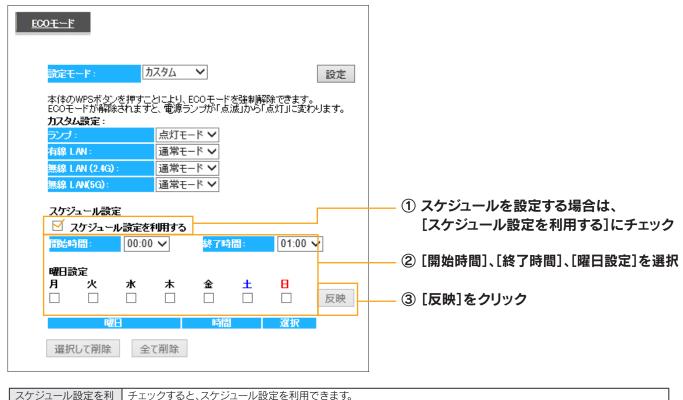
ランプ	[点灯モード][消灯モード]から選択します。
有線LAN	[全てオフ][LANオフ][低速モード][通常モード]から選択します。 ※APモード時、[LANオフ]の項目はありません。
無線LAN (2.4G)	[オフ][低速モード][通常モード]から選択します。
無線LAN (5G)	[オフ][低速モード][通常モード]から選択し

⇒ **「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。**

5

スケジュール設定を利用する	チェックすると、スケジュール設定を利用できます。 ※ スケジュールは9件まで作成できます。 ※ 同じ時間帯で複数の曜日を設定した場合は、1件としてカウントされます。 (例:13:00～17:00で土・日を選択した場合、これで1件のスケジュールとしてカウントします。)
開始時間	[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。
終了時間	
曜日設定	チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。
選択	チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。

⇒ **「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。**

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ファームウェアのバージョンアップ方法

本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

1 **Webブラウザーに以下のURLを入力して最新のファームウェアファイルをダウンロードし、ファイルを解凍しておく**

➡ **http://www.iodata.jp/r/4759**

2 **本製品をパソコンにLANケーブルで接続する（「有線LAN接続する場合」26 ページ参照）**

3 **パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する（タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する）**

4 **設定画面を開く（「設定画面の開き方」67 ページ参照）**

5 **① [システム設定]をクリック**

② [ファームウェア]タブをクリック

③ [参照]をクリックし、手順1でダウンロードし解凍したファイル“wnxxx.bin”を選択

※ xxx には数字が入ります。

④ [更新]をクリック

⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

6

① [ステータス]をクリック

② [ファームウェアバージョン]が更新後のバージョンになっていることを確認

以上で、ファームウェアの更新は完了です。手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

出荷時設定に戻す方法

初期化ボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

ご注意
本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります
出荷時設定に戻したら、再度はじめから設定し直してください。

初期化ボタンで戻す場合

1 **本製品からLANケーブルを外す**

2 **① 初期化ボタンを電源ランプが点滅するまで長押し(約3秒)**

※ 細いピンなどで押します。

② 電源ランプが点灯になるまで待つ

以上で出荷時設定に戻りました。

設定画面で戻す場合

1 **設定画面を開く(「設定画面の開き方」67 ページ参照)**

2 **① [システム設定]をクリック**

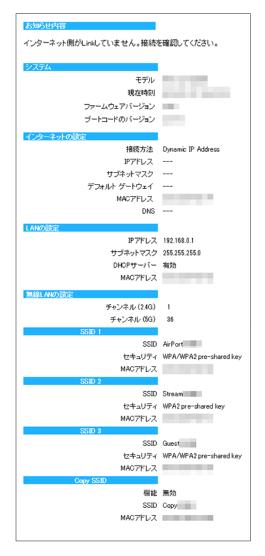
以上で出荷時設定に戻りました。

設定画面のリファレンス

設定画面のリファレンス

設定画面メニューの各項目について説明します。本製品の動作モードにより表示されるメニューは異なります。

ステータス

▼パソコンの場合

お知らせ内容	
本製品に関するお知らせ内容を表示します。 （接続の状態や、ファームウェア更新等についてお知らせします。）	
システム	
モデル	本製品の名前を表示します。
現在時刻	現在の時刻を表示します。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
ブートコードバージョン	本製品のブートコードバージョンを表示します。
インターネットの設定	
接続方法	インターネットの接続方法を表示します。
IPアドレス	インターネット側のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	インターネット側のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	インターネット側のゲートウェイアドレスを表示します。
MACアドレス	インターネット側のMACアドレスを表示します。
DNS	使用するDNSを表示します。
LANの設定	
IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。
DHCPサーバー	DHCPサーバーの状態を表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
無線LANの設定	
チャンネル(2.4G)	無線LANで使用中のチャンネルを表示します。
チャンネル(5G)	無線LANで使用中のチャンネルを表示します。
SSID1～3	
SSID	本製品のSSIDを表示します。
セキュリティ	暗号化の方法を表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
Copy SSID	
機能	Copy SSIDの有効/無効を表示します。
SSID	本製品のSSIDを表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

▼スマートフォンの場合

お知らせ内容	
お知らせはありません。	
システム	
ファームウェアバージョン	
インターネットの設定	
接続方法	Dynamic IP Address
IPアドレス	
無線LANの設定	
チャンネル (2.4G)	5
チャンネル (5G)	40
SSID 1	
SSID	AirPor
セキュリティ	WPA/WPA2 pre-shared key
SSID 2	
SSID	Stream
セキュリティ	WPA2 pre-shared key
SSID 3	
SSID	Guest
セキュリティ	WPA/WPA2 pre-shared key
Copy SSID	
機能	無効
SSID	Copy

お知らせ内容	
本製品に関するお知らせ内容を表示します。 (接続の状態や、ファームウェア更新等についてお知らせします。)	
システム	
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
インターネットの設定	
接続方法	インターネットの接続方法を表示します。
IPアドレス	インターネット側のIPアドレスを表示します。
無線LANの設定	
チャンネル(2.4G)	無線LANで使用中のチャンネルを表示します。
チャンネル(5G)	無線LANで使用中のチャンネルを表示します。
SSID 1〜3、Copy SSID	
ESSID	本製品のSSIDを表示します。
セキュリティ	暗号化の方法を表示します。

かんたん接続

（※ アクセスポイントモード時、非表示）

▼パソコンの場合

インターネット接続を自動的に判定します。
[かんたん接続]ボタンをクリックしてください。

かんたん接続

かんたん接続	インターネットへの接続を自動的に判定し、設定します。

▼スマートフォンの場合

インターネット接続を自動的に判定します。
[かんたん接続]ボタンをクリックしてください。

かんたん接続

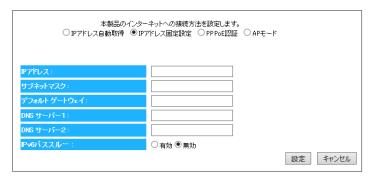
かんたん接続	インターネットへの接続を自動的に判定し、設定します。

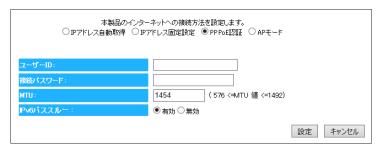
ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

インターネット

IPアドレス自動取得

ホスト名	ホスト名を入力します。
IPv6パススルー	[有効][無効]を選択します。 IPv6を使用する場合は[有効]を選択します。

IPアドレス固定設定

IPアドレス	プロバイダーから指定されたIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	プロバイダーから指定されたサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	プロバイダーから指定されたデフォルトゲートウェイを入力します。
DNSサーバー1	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。
DNSサーバー2	
IPv6パススルー	[有効][無効]を選択します。IPv6を使用する場合は[有効]を選択します。

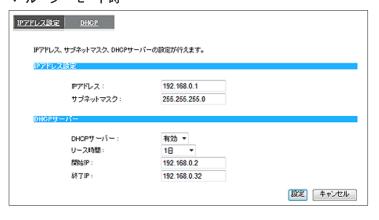
PPPoE認証

ユーザーID	プロバイダーから指定されたアカウント名を入力します。 ※NTTフレッツシリーズの場合は、ユーザーIDに@マークから後ろも全て入力します。
接続パスワード	プロバイダーから指定された接続パスワードを入力します。
MTU	MTU値を変更する場合は576～1492の間で入力します。
IPv6パススルー	[有効][無効]を選択します。IPv6を使用する場合は[有効]を選択します。

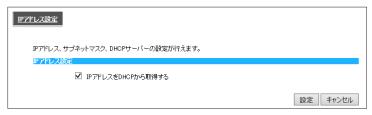
APモード

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

LAN設定

IPアドレス設定

▼ ルーターモード時

IPアドレス設定	
IPアドレス	本製品LAN側のIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。 本製品のサブネットマスクは「255.255.255.0」で固定です。
DHCPサーバー	
DHCPサーバー	DHCPサーバー機能の［有効］［無効］を選択します。 ［有効］にすると、本製品のLANポートに接続したパソコンのIPアドレスを自動的に割り当てます。
リース時間	IPアドレスを開放し、再取得する間隔を設定します。
開始IP	割り当てるIPアドレスの開始IPを設定します。
終了IP	割り当てるIPアドレスの終了IPを設定します。

▼ APモード時 - DHCPから取得する場合

IPアドレスをDHCPから取得する	DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得します。

▼ APモード時 - 固定設定する場合

IPアドレス	本製品LAN側のIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。 本製品のサブネットマスクは「255.255.255.0」で固定です。
デフォルトゲートウェイ	接続しているルーター等のアドレスを入力します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

DHCP

（※ AP モード時、非表示）

DHCPクライアントテーブル	
IPアドレス	割り当てられたIPアドレスを表示します。
MACアドレス	割り当てられたMACアドレスを表示します。
リース残り時間	IPアドレスを開放し、再取得するまでの時間を表示します。
固定DHCP IPを有効にする	チェックすると、IPアドレスを固定にできます。
IPアドレス MACアドレス	割り当てるIPアドレスと、IPアドレスを割り当てる機器のMACアドレスを入力します。 ［追加］を押すと、「現在の固定DHCPテーブル」に追加されます。 ※MACアドレスは、［1234567890ab］のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。
現在の固定DHCPテーブル	「固定DHCP IPを有効にする」にチェックし、設定したIPアドレス等を表示します。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

無線設定

基本設定

項目	説明
無線LAN(2.4G)	無線LAN(2.4G)を利用するかを選択します。(初期値:有効) 有効：無線LANを利用します。 SSID1のみ有効：SSID3を無効にし、SSID1のみを利用します。 無効：無線LANを利用しません。
無線LAN(5G)	無線LAN(5G)を利用するかを選択します。(初期値:有効) 有効：無線LANを利用します。 無効：無線LANを利用しません。
SSID1(2.4G)	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。 (初期値:[AirPortXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
SSID2(5G)	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 電波干渉が少ない5GHz帯を使用します。高速性と安定した通信を必要とする映像や音楽再生などを快適にご利用いただけます。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。 (初期値:[StreamXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
SSID3(2.4G)	3つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 暗号強度の低いWEPしか利用できない機器(ゲーム機など)のために使用するSSIDです。インターネットとの通信が可能ですが、セキュリティのため他のSSIDに接続した機器との通信は遮断されます。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。 (初期値:[GuestXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
Copy SSID(2.4G)	コピーしたSSIDを利用するかを選択します。(初期値:無効) コピーに成功した場合、自動で有効になります。 有効：[Copy SSID]を利用します。 無効：[Copy SSID]を利用しません。 (コピーできるSSID、暗号キーの組み合わせは1つです。コピーする毎に上書きされます。)
オートチャンネル(2.4G)	自動でチャンネルを設定します。 自動、1～13で設定します。 (詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル」78ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、1～11から選択されます。
チャンネル(2.4G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。
オートチャンネル(5G)	自動でチャンネルを設定します。 自動、36～48、52～64、100～140で設定します。 (詳しくは「チャンネルの選び方 ▶5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」78 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、36～48から選択されます。
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

暗号化

※ 選択する暗号化により表示される画面が異なります。

▼WPA-PSKの場合

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	暗号化をおこなう方法を設定します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。
暗号キー	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 Passphrase(8～63文字)：任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8～63文字で入力します。) HEX(64文字)：任意の暗号キーを入力します。(0～9、A～Fで64文字入力します。) 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)

▼WEPの場合

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。 ※SSID1およびSSID2の暗号化方式を[WEP]にすると、WPS機能が無効になります。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	暗号化をおこなう方法を設定します。
認証方式	[Open System][Shared Key][Auto]のいずれかを選択します。通常は[Auto]を選択してください。
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII(5文字)][16進数(10文字)][ASCII(13文字)][16進数(26文字)]から選択します。
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。
暗号化キー1～4	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 64ビット-ASCII：任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE 64ビット-16進数：任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A 128ビット-ASCII：任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45 128ビット-16進数：任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。

▼無効の場合

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※SSID1の[SSID通知]を[無効]にするとWPS機能が利用できません。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	暗号化をおこなう方法を設定します。

詳細設定

フラグメントスレッショルド	フラグメント（分割）するパケットサイズを設定します。設定した値よりも大きいパケットを送信する場合に、設定したサイズに分割して送信します。
RTSスレッショルド（RTSしきい値）	設定した値よりも大きいパケットを送信する場合に、RTS（送信要求）をおこないます。減らすとRTSは増えますが、通信効率が上がる場合があります。
ビーコン間隔	無線電波の送出間隔を設定します。減らすと通信品質は上がりますが、他の機器との干渉が大きくなります。
DTIM周期	ビーコンに対し、どの程度の間隔でDTIMを挿入するかを設定します。 ※ DTIM（delivery traffic indication message）とは、省電力モードの無線クライアントに対して、データがあることを伝えるメッセージのことです。
プリアンブル	[ロングプリアンブル]、[ショートプリアンブル]を選択します。 [ショートプリアンブル]を選択すると無線LANの通信速度が速くなりますが、[ショートプリアンブル]に対応していない無線LAN機器がありますのでご注意下さい。
使用する帯域(2.4G)	使用する帯域を選択します。
使用する帯域(5G)	使用する帯域を選択します。
送信出力(2.4G)	本製品の通信出力を設定します。
送信出力(5G)	本製品の通信出力を設定します。
マルチキャスト変換	ひかりTVを使用する場合に[有効]、 使用しない場合は[無効]を選択してください。 有効：SSID2のマルチキャスト変換機能を有効にします。(出荷時設定) 無効：SSID2のマルチキャスト変換機能を無効にします。

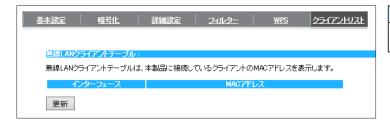
フィルター

MACアドレスフィルタリング有効	チェックすると、指定したMACアドレスを持つ無線LAN機器のみがアクセスポイントに接続できるようになります。 ※「MACアドレスフィルタリング」機能を有効にする場合、本製品のWPS機能を無効にする必要があります。 以下の手順でフィルターの設定およびWPSを無効にする設定します。 ①[WPS]タブをクリックします。 ②[WPS]の[有効]のチェックを外し、[設定]をクリックします。 ③[フィルター]タブをクリックします。 ④[説明]に任意の説明文を入力します。 ⑤[MACアドレス]に機器のMACアドレスを入力します。 ※MACアドレスは、[1234567890ab]のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。 ⑥[追加]をクリックします。 ⑦[MACアドレスフィルタリング有効]にチェックします。 ⑧[設定]をクリックします。 追加されたMACアドレスは下の[MACアドレスフィルタリングテーブル]に表示されます。

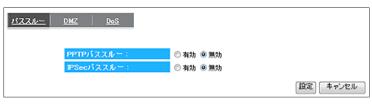
ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

WPS

項目	説明
WPS	チェックをつけ、[設定]をクリックすると、WPS接続が可能になります。(出荷時設定：有効)
WPS情報(2.4G)	WPSの状態を表示します。 [Configured]の場合、WPS接続時、現在設定されている暗号化設定を使用します。 [設定をリセットする]を押すと、[UnConfigured]の設定になります。 ※ [Configured]にするには、SSIDや暗号化設定を変更するか、もしくはWPSで無線LAN子機を接続してください。
WPS情報(5G)	
WPSプッシュボタン設定(2.4G)	[セットアップ]をクリックすると、WPS接続をおこないます。 ※ [セットアップ]を押した後、2分間待ち受けします。
WPSプッシュボタン設定(5G)	
WPS PINコード設定(2.4G)	接続する機器のPINコードを入力し、[接続]をクリックすると、接続をおこないます。
WPS PINコード設定(5G)	
PINコード(2.4G)	本製品のPINコードを表示します。 本製品と接続する機器にPINコードを入力する場合は、このPINコードを入力してください。
PINコード(5G)	

クライアントリスト

無線LANクライアントテーブル
本製品に無線LANで接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

セキュリティ

パススルー

PPTPパススルー	[有効][無効]を選択します。
IPSecパススルー	[有効][無効]を選択します。

DMZ

DMZを有効にする	チェックすると、DMZを有効にします。
ローカルIPアドレス	DMZホスト機能を有効に設定するパソコンのIPアドレスを入力します。 [パソコンの選択]からIPアドレスを選択すると、簡単に入力できます。

DoS

DoS攻撃防御	[有効][無効]を選択します。

ECOモード

ECOモード

▼パソコンの場合

▼スマートフォンの場合

ECOモードを設定すると本製品の消費電力を削減することができます。
設定モード：　利用しない
推奨：ランプ「消灯モード」、有線LAN「低速モード」、無線LAN(2.4G)「低速モード」、無線LAN(5G)「オフ」に設定されます
ECOモード時は電源ランプが点滅します。
本体のWPSボタンを短く押す(1秒以内)ことにより、ECOモードを強制解除できます。
設定

項目	説明
設定モード	[推奨設定][利用しない]から選択します。 [推奨設定]を選択すると、消費電力を削減できます。[設定]ボタンを押すと設定が反映されます。 ▼[推奨設定]設定時 ランプ：[消灯モード] 有線LAN：[低速モード] 無線LAN(2.4G)：[低速モード] 無線LAN(5G)：[低速モード] ※カスタム設定、スケジュール設定は、パソコンから設定画面を開いて設定してください。

項目	説明
設定モード	[推奨設定][カスタム][利用しない]から選択します。 [推奨設定]または[カスタム]を選択すると、消費電力を削減できます。 [設定]ボタンを押すと設定が反映されます。 ▼[推奨設定]設定時 ランプ：[消灯モード] 有線LAN：[低速モード] 無線LAN(2.4G)：[低速モード] 無線LAN(5G)：[低速モード]
ランプ	[点灯モード][消灯モード]から選択します。[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。 点灯モード：通常の点灯をします。 消灯モード：ランプが以下の状態になります。 電源ランプ：点滅 電源ランプ以外：消灯
有線LAN	[全てオフ][LANオフ][低速モード][通常モード]から選択します。[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。 全てオフ：全ての有線ポート([インターネットポート]含む)がオフになります。 LANオフ：LAN1～4ポートがオフになります。 通常モード：通常の動作をします。 低速モード：全ての有線ポートの最大伝送速度が100Mbpsになります。 ※APモード時、[LANオフ]の項目はありません。
無線LAN(2.4G)	[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。[通常モード][低速モード][オフ]から選択します。 [設定]ボタンを押すと設定が反映されます。 通常モード：通常の動作をします。 低速モード：無線の最大転送速度が150Mbpsになります。 オフ：無線がオフになります。
無線LAN(5G)	[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。[通常モード][低速モード][オフ]から選択します。 [設定]ボタンを押すと設定が反映されます。 通常モード：通常の動作をします。 低速モード：無線の最大転送速度が433Mbpsになります。 オフ：無線がオフになります。
スケジュール設定を利用する	チェックすると、スケジュール設定を利用できます。 スケジュールを選択し、[反映]をクリックするとスケジュールが設定されます。 ※ スケジュールは9件まで作成できます。 ※ 同じ時間帯で複数の曜日を設定した場合は、1件としてカウントされます。 (例：13:00～17:00で土・日を選択した場合、これで1件のスケジュールとしてカウントします。) 開始時間／終了時間：[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。 曜日設定：チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。[反映]ボタンを押すと設定が反映されます。 選択：チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。

詳細設定

ポートの開放

ポートの開放を有効にする	チェックするとポートの開放機能を利用できます。
設定名	識別するための名称を入力します。
公開する機器のIPアドレス	公開する機器のIPアドレスを入力します。
プロトコル	[TCP][UDP][両方]から選択します。
LAN側ポート番号	インターネット上から見えるポート番号を入力します。
インターネット側ポート番号	インターネットに公開するポート番号を入力します。

UPnP

UPnP	[有効][無効]を選択します。

iobb.net

▼パソコンの場合

iobb.net	[プリセット][有効][無効]を選択します。
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号(S/N)(iobb.net登録に使用したもの)を入力します。 ※ 大文字英数字12桁 ※ シリアル番号(S/N)は ユーザーIDに該当します。 ※ 本製品のシリアル番号(S/N)は、本製品背面に貼られているシールにある英数字です。 (例:ABC1234567ZX)
パスワード	iobb.netに登録したパスワードを入力します。 ※ 使用可能な文字数は、6～8文字
ホスト名	iobb.netに登録したホスト名を入力します。 xxxx.iobb.netの場合、「xxxx」のみ入力します。
ステータス	現在の状態が表示されます。

▼スマートフォンの場合

ステータス	現在の状態が表示されます。
iobb.net	[プリセット][有効][無効]を選択します。
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号(S/N)(iobb.net登録に使用したもの)を入力します。 ※ 大文字英数字12桁 ※ シリアル番号(S/N)は ユーザーIDに該当します。 ※ 本製品のシリアル番号(S/N)は、本製品背面に貼られているシールにある英数字です。 (例:ABC1234567ZX)
パスワード	iobb.netに登録したパスワードを入力します。 ※ 使用可能な文字数は、6～8文字
ホスト名	iobb.netに登録したホスト名を入力します。 xxxx.iobb.netの場合、「xxxx」のみ入力します。

NAT

NATアクセラレータを有効にする	チェックするとNATアクセラレータ機能が有効になります。 ※ NATアクセラレータ機能とは、従来ソフトウェアが処理しているブロードバンドルーター機能をハードウェア(CPU)直接処理にすることでスループットを改善させる機能です。

リダイレクト

HTTPリダイレクト	[有効][無効]を選択します。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

ファミリースマイル

ファミリースマイル

▼パソコンの場合

ファミリースマイルを利用する	チェックすると、ファミリースマイルを利用できます。
ライセンス番号	ライセンスキーを入力します。 ※ ライセンスキーは本製品背面に貼付のシール上に記載されています。
サービス	ファミリースマイルの状態と有効期限を表示します。 ※ ファミリースマイルの無料期間は利用開始日から2ヵ月間です。 開始：ファミリースマイルが有効な状態です。 停止：ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。 期限切れ：ファミリースマイルのライセンス有効期限がきれています。 無効：ファミリースマイルが無効の状態です。
全体制限	本製品に接続されるパソコン、ゲーム機等の全ての機器に対しての制限のレベルを設定します。
MACアドレス	本製品に接続される機器毎に、制限レベルを設定します。 制限レベルを設定する機器のMACアドレスを入力し、制限レベルを選択します。 設定した内容が下の[個別制限]に表示されます。 ※MACアドレスは、[1234567890ab]のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。

▼スマートフォンの場合

ファミリースマイルを利用する	チェックすると、ファミリースマイルを利用できます。
ライセンス番号	ライセンスキーを入力します。 ※ ライセンスキーは本製品背面に貼付のシール上に記載されています。
サービス	ファミリースマイルの状態と有効期限を表示します。 ※ ファミリースマイルの無料期間は利用開始日から2ヵ月間です。 開始：ファミリースマイルが有効な状態です。 停止：ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。 期限切れ：ファミリースマイルのライセンス有効期限がきれています。 無効：ファミリースマイルが無効の状態です。
全体制限	本製品に接続されるパソコン、ゲーム機等の全ての機器に対しての制限のレベルを設定します。

※ 個別制限、カスタムレベルの編集は、パソコンから設定画面を開いて設定してください。

ファミリースマイルの使用方法については、弊社Webページよりファミリースマイルの「画面で見るマニュアル（2カ月間無償版の場合）」をご覧ください

➡ **http://www.iodata.jp/r/3861**

URLフィルター

URLフィルターを利用する	チェックすると、アクセスを許可するページ（ホワイトリスト）、許可しないページ（ブラックリスト）を個別に登録することができます。
URL	アクセスを制限したいURL（ホスト部に含まれるキーワード）を入力し、［許可］［拒否］を選択します。 設定した内容が下の［フィルタリスト］に表示されます。 例）http://aaa.co.jpを設定したい場合、“aaa.co.jp”を入力

ブロックログ

ブロックしたログ（日付、URL、ブロックしたURLにアクセスしようとしたIPアドレス、対象のカテゴリ）を表示します。

システム

パスワード設定

ログイン名	管理者用のログイン名を設定します。
現在のパスワード	現在使用しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	変更するパスワードを入力します。
パスワード再入力	確認のため、[パスワード]と同じパスワードを入力します。

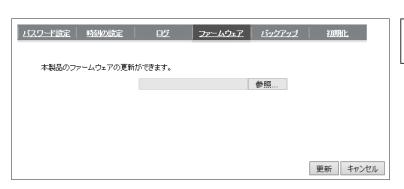
※ パスワードを設定すると、設定画面を開く際にログイン画面が表示され、ここで設定したログイン名、パスワードを入力します。

時刻の設定

時刻の設定方法	時刻の設定方法を表示します。
NTPサーバー	時刻を入手するURLを選択します。

ログ

ログを表示します。表示されたログのファイル保存、削除、表示の更新がおこなえます。

ファームウェア

本製品のファームウェアの更新がおこなえます。
[参照]ボタンをクリックし、事前にダウンロードしたファームウェアファイルを指定して、[更新]をクリックします。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

バックアップ

設定の保存	[保存]を押すと、本製品の各種設定情報をファイルに保存できます。 (保存先を選択し、[config.bin]ファイルを保存します。)
設定の復元	[設定の保存]で保存したファイルから本製品の各種設定情報を読み込み、復元します。 [参照]を押し、[設定の保存]で保存したファイルを読み込み、[復元]を押します。

初期化

出荷時設定に戻す	[出荷時設定]を押すと、本製品の各種設定情報が出荷時設定に戻ります。
システムの再起動を行います	本製品を再起動します。 ※数分かかる場合があります。

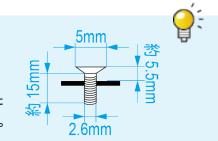
仕様

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

壁掛けで使う場合

ヒント
ネジをご用意ください
ネジは同梱していません。
頭部径5mm、ネジの呼び径2.5～2.7mmのネジを2本ご用意ください。

1 ① 壁にネジを取り付ける

ヒント
ネジの取り付け方をご確認ください
・ネジ面から壁面までは約5.5mm空けます。
・ネジとネジの間は134mm空けます。
・石こうボードなど、中空の壁に取り付ける場合は、それぞれの壁に対応したボードアンカーやボードプラグを使用して、ネジ止めをおこなってください。

② 本製品背面の壁掛け穴にネジを引っかける

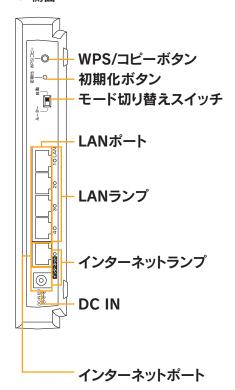
以上で、設置は完了です。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

各部の名前と機能

▼ 前面

ランプ		状態
電源	点灯	電源オン時
	遅い点滅	ECOモード有効時
	早い点滅	初期化中
	消灯	電源オフ時
お知らせ	点灯	ファームウェアのバージョンアップ等があることをお知らせしています。設定画面を開き、「ステータス」でお知らせ内容を確認します。
	点滅	インターネット未接続時
	消灯	お知らせはありません。
2.4GHz	点灯	2.4GHzの無線LANがオンの状態
	遅い点滅	2.4GHz帯でパソコン等とWPSの接続設定中、またはWi-Fi設定コピー機能で接続設定中
	早い点滅	2.4GHz帯でパソコン等とWPSの接続失敗、またはWi-Fi設定コピー機能で接続失敗
	消灯	2.4GHzの無線LANがオフの状態
5GHz	点灯	5GHzの無線LANがオンの状態
	遅い点滅	5GHz帯でパソコン等とWPSの接続設定中、またはWi-Fi設定コピー機能で接続設定中
	早い点滅	5GHz帯でパソコン等とWPSの接続失敗、またはWi-Fi設定コピー機能で接続失敗
	消灯	5GHzの無線LANがオフの状態

▼ 側面

ボタン		概要
WPS/コピー	本製品とWPS対応機器を接続するために使用します。	
	約3秒長押し	2.4GHz帯でWPS接続を開始します。
	約6秒長押し	5GHz帯でWPS接続を開始します。
	約9秒長押し	Wi-Fi設定コピーを開始します。
初期化	3秒以上押すと出荷時設定に戻ります。 本製品設定画面のパスワードを忘れてしまった場合などに使用します。	
モード切り替えスイッチ	自動	ご利用環境にあわせてルーターモード/APモードを自動的に切り換えます。 ※通常、[自動]でご利用ください。
	ルーター	ルーターとして動作します。 ※手動でAPモードに切り替えるにはモード切り替えスイッチをルーターモードに設定し、設定画面の[インターネット]より設定します。(「アクセスポイントとして使用する方法(ルーター⇔APの切替方法)」71 ページ参照)

ポート	概要
LAN(1～4)	パソコンやハブ(ローカルネットワーク側)を接続するためのポートです。(10Mbps、100Mbps、1000Mbpsを自動認識します。接続されたLANケーブルが、ストレートかクロスかを自動認識します。)
インターネットポート	FTTH/ADSL/CATVモデムをLANケーブルで接続するためのポートです。
DC IN	添付のACアダプターを接続します。

ランプ		状態	
LANランプ(1～4)	緑	点灯	1000/100/10Mbpsでリンク中
		点滅	1000/100/10Mbpsでデータ送受信中
	-	消灯	リンク無し
インターネットランプ	緑	点灯	1000/100/10Mbpsでリンク中
		点滅	1000/100/10Mbpsでデータ送受信中
	-	消灯	リンク無し

動作環境/仕様

動作環境

通信できる無線LAN機器	IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 ※ 無線LANの接続推奨台数として、8台以下でのご使用をおすすめします。 ※ 本製品は無線LANアクセスポイント機能付きWi-Fiルーターです。アクセスポイント間通信に対応していないため、他のアクセスポイント（本製品同士も含む）と無線での通信はできません。
対応OS （日本語版のみ）	Windows®8.1（32/64ビット版） Windows®8（32/64ビット版） Windows®7（32/64ビット版）SP1以降 Windows Vista®（32ビット版）SP2以降 Mac OS X 10.5～10.9
設定に必要なソフトウェア	Windows：Internet Explorer 8.0～11.0 Mac OS：Safari 5.0～7.0

仕様

ルーター部	
有線規格	IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3i(10BASE-T)
対応プロトコル	TCP/IP（IPv4）
伝送速度	1000Mbps(1000BASE-T)、100Mbps(100BASE-TX)、10Mbps(10BASE-T)
インターネットポート	RJ-45×1ポート、Auto MDI/MDI-X 、Auto-Negotiation
LANポート	RJ-45×4ポート、全ポートAuto MDI/MDI-X 、Auto-Negotiation
インターネット接続方法	IPアドレス自動取得、PPPoE認証（1セッション）、IPアドレス固定
サブネットマスク	255.255.255.0固定
その他機能	SPI、DoS攻撃防御、DHCPサーバー(最大253台)、ポートの開放(最大32エントリー)、DMZホスト、UPnP、IPv6パススルー、MTU設定、オートブリッジ、NTPクライアント、IPsecパススルー、PPTPパススルー、ファミリースマイル、ダイナミックDNS（iobb.net）

無線LAN側ネットワーク部	
無線規格	IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b
通信周波数	2.4GHz帯、5.2GHz帯(W52)、5.3GHz帯(W53)、5.6GHz帯(W56)
対応プロトコル	TCP/IP(IPv6/IPv4)
伝送方式	IEEE802.11b 直接拡散スペクトラム拡散方式（DS-SS） IEEE802.11a/n/g/ac 直交周波数分割多重方式（OFDM）
伝送速度	IEEE802.11ac： 867Mbps（最大値） IEEE802.11n（2.4GHz帯）：300Mbps(最大値） IEEE802.11n（5GHz帯）：300Mbps（最大値） IEEE802.11a/g： 54Mbps(最大値） IEEE802.11b： 11Mbps（最大値）
アンテナ方式	内蔵アンテナ×4 （5GHz×2、2.4GHz×2）
無線LANセキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)/WPA-PSK(TKIP/AES)/WEP(128/64bit)
無線LAN機能	MACアドレスフィルタリング(最大64エントリー）、SSID通知のON/OFF、自動チャンネル選択、送信出力制限、WPS、WMM
無線LANに接続できる機器の台数	推奨8台

一般仕様

外形寸法	縦置き時：約109(W)×87(D)×200(H)mm（スタンド含む） 横置き時：約193(W)×109(D)×32(H)mm
質量	約250g（本体のみ）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	8.0W
使用温度範囲	0～35℃
使用湿度範囲	10～85％（結露しないこと）
環境対応	RoHS指令準拠

出荷時設定一覧

項目	設定	値
LAN側設定	IPアドレス	192.168.0.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
無線LAN設定	SSID1	AirPortXXXXX（XXXXXは機器により異なる。）
	SSID1 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	SSID2	StreamXXXXX（XXXXXは機器により異なる。）
	SSID2 無線セキュリティ設定	WPA2-PSK(AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	SSID3	GuestXXXXX（XXXXXは機器により異なる。）
	SSID3 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	Copy SSID	CopyXXXXX（XXXXXは機器により異なる。）
	Copy SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
DHCPサーバー機能	DHCPサーバー機能	有効
	開始IPアドレス	192.168.0.2
	終了IPアドレス	192.168.0.32
パスワード設定	なし	
ポートの開放	無効	
DMZ	無効	
UPnP	有効	
NATアクセラレータ	無効	
セキュリティ設定	システム設定	インターネットからのPing拒否：有効（固定） DoS攻撃防御：有効
ECOモード	利用しない	

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

困ったときには

困ったときには

参照したいトラブルの対処をご覧ください。

インターネット接続時のトラブル

無線LANに関するトラブル

Wi-Fi設定コピー機能に関するトラブル

設定画面に関するトラブル

その他のトラブル

弊社Webページにも製品Q&Aを掲載しています

併せてご覧ください。またファームウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

➡ http://www.iodata.jp/r/4759

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

インターネット接続時のトラブル

Q パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない

対処 パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効（オン）になっていることを確認してください。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。
また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。（チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定]からおこないます。）

対処 パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP)の場合は、電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入れて、最後にパソコンの電源を入れてください。（DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入れます。）
パソコンのIPアドレスの設定については、「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」124 ページをご参照ください。

対処 パソコンのIPアドレスが固定の場合は、本製品のIPアドレスをパソコンと同一クラスのIPアドレスに設定してください。

対処 本製品と無線LAN接続する機器（パソコンなど）のSSIDと暗号化設定が、すべて同じ設定になっているかどうかご確認ください。
同じ設定になっていない場合は、本製品のSSIDと暗号キーを確認し、設定し直してください。
※ 出荷時設定は、添付の「無線LAN設定情報シート」または本製品背面のシールに記載されています。
※ セキュリティキーは暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。
　また、ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、暗号化方式をWEPに変更してから接続します。（「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」44 ページ参照）

対処 Webブラウザーがダイヤルアップする設定になっている場合は、以下の手順でダイヤルしない設定に変更してください。
（例：Internet Explorer 9）

1. Internet Explorerを起動し、[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリック
2. [接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]にチェックし、[OK]をクリック

対処　PPPoEの広域帯を使用している場合は、削除（無効に）してください。

▼ Windows 8/7/Vistaの場合

1. Windows 8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
   Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
   Windows 7/Vistaの場合：[スタート]→[コントロールパネル]（→[ネットワークとインターネット]）→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
   ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
2. 左側メニューの[アダプターの設定の変更]（[ネットワーク接続の管理]）をクリック
3. ブロードバンド接続を削除

▼ Mac OS X 10.5の場合

[アップルメニュー]→[ネットワーク環境（場所）]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックし、[接続解除]ボタンをクリック

Q 有線LANでインターネット接続ができない

対処
・本製品のLANランプが点灯しているかご確認ください。
・LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
・パソコンのLANアダプターが正常に動作しているか確認してください。

対処　パソコンのネットワーク設定で、IPアドレスの設定が"自動取得"になっていることを確認してください。
「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」124 ページの手順で確認します。
※ 本製品のDHPCサーバーを無効にした場合は、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを手動設定してください。この際、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスは本製品のIPアドレスを設定してください。

Q NTTフレッツ光回線でインターネット接続ができない

対処 以下の内容についてご確認の上、該当する対処をおこなってください。

- NTTから配布されているモデム(終端装置)にルーター機能があるか確認する。
- ルーター機能がある場合は、NTT側のモデムにPPPoE認証設定をおこなっているか確認する。
  (PPPoE認証設定とは、ご契約のプロバイダーから通知されている「接続用ID(アカウント)」と「接続用パスワード」を設定することです。ご不明な場合はNTT東日本社・NTT西日本社にご確認ください。)

▼ モデムにルーター機能があり、モデムのPPPoE認証も設定済みの場合

1.本製品の「WAN」ポートにモデムからのLANケーブルが接続されていて、[インターネット]ランプが点灯していることを確認します。
⇒ランプが点灯していない場合は、LANケーブルを接続しているポートや、モデム、本製品の電源が入っているか確認してください。

2.パソコン→本製品→モデムの順に電源を切ります。
本製品は電源ボタンがないので、ACアダプターをコンセントから外して電源を切ってください。
モデムについても電源ボタンがない場合は、通信していないことを確認してコンセントから電源を切ってください。

3.モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れます。
電源を入れる際は、モデムの電源を入れて起動完了するまで(ランプの状態が落ち着くまで)待ってから、次に本製品の電源を入れるようにしてください。

4.それでもインターネットにつながらない場合は、本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。
(「APモードに切り替える方法」71 ページ参照)

▼ モデムにルーター機能あり、モデムのPPPoE認証設定をおこなっていない場合

1.モデムにPPPoE認証設定をおこないます。
設定方法は、モデムの取扱説明書、セットアップガイド等をご参照ください。
ご不明な場合は、NTT東日本社、NTT西日本社、プロバイダーにご相談ください。

2.本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。
(「APモードに切り替える方法」71 ページ参照)

▼ モデムにルーター機能がない場合

本製品にPPPoE認証設定が必要です。既に設定をおこなった上で接続がうまくいかない場合は、本製品をリセットし、初期状態に戻してから、再度設定をし直してく　ださい。(「出荷時設定に戻す方法」87 ページ参照)

1.添付のLANケーブルを、モデムのLANポートと 本製品のインターネットポートに接続します。

2.パソコンと本製品を接続します。(「Step2 無線LANの接続設定をする」13 ページからご利用の手順を参照)

3.Webブラウザーを起動します。

4.[かんたん接続]をクリックします。
※[かんたん接続]の画面が表示されない場合はWEBブラウザーを起動し、アドレス欄に[http://192.168.0.1]と入力し、Enterキーを押します。

5.プロバイダーから指定された[ユーザーID]と[接続パスワード]を入力し、[完了]ボタンをクリックします。
ご契約のプロバイダーより提供されているユーザーID、接続パスワードが記載された資料をご用意ください。
資料が見つからない場合は、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。
資料に記載されているユーザーID(※1)、接続パスワード(※2)を入力してください。
入力内容がわからない場合は、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。
※1　ユーザーIDは、接続ID、認証ID、ログインID、接続ユーザー名などと表記されている場合があります。
NTTフレッツシリーズ(フレッツ光やフレッツADSL)をご利用の場合は@以降もすべて入力します。
※2　接続パスワードは、認証パスワード、ログインパスワードなどと表記されている場合があります。

Q LAN側のIPアドレスを変更したら接続できなくなった

対処

▼ パソコンに固定でIPアドレスを設定している場合

・パソコンのIPアドレスには、新しく設定した（変更した）ルーターのLAN側IPアドレスと同じネットワーククラスのIPアドレスを設定してください。

・パソコンのゲートウェイ（ルーターアドレス）とDNSアドレスには、新しく設定した（変更した）ルーターのLAN側IPアドレスを設定してください。

▼ パソコンにIPアドレスを自動的に取得させている場合

・パソコンを再起動します。

・パソコンを再起動してもつながらない場合は、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と更新をおこなってください。（下記ヒント参照）

ヒント

IPアドレスの解放と更新方法

コマンドプロンプトを起動して、IPアドレスの解放と更新をおこないます。

①以下の手順でコマンドプロンプトを起動

・Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コマンドプロンプト]をクリック

・Windows 7の場合：[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を順にクリック

・Windows Vistaの場合：[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]を順にクリック
→[コマンドプロンプト]を右クリックして「管理者として実行」をクリック

②IPCONFIG -RELEASE と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスなどがすべて0.0.0.0になります。

③IPCONFIG -RENEW と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスを再取得します。

④IPCONFIG -ALL と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスをご確認ください。

Q 1台目のパソコンは接続できているが、2台目以降のパソコンがインターネット接続できない

対処

追加するすべての機器で無線LANの接続設定が必要です。
「Step2 無線LANの接続設定をする」13 ページを参照し、設定してください。

対処

モデム、本製品、パソコンの電源を一旦切り、モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れ直してください。また、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と書き換えをおこなってください。
（ヒント「IPアドレスの解放と更新方法」116 ページ参照）

無線LANに関するトラブル

Q 無線LANアダプター側のパソコンと通信速度が遅いまたは不安定

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。（チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定]からおこないます。）

対処 ノートパソコンで省電力機能が有効になっている場合は、無効に変更してください。（詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。）

Q Wi-Fi対応ゲーム機で通信できない

対処 接続するSSIDがあっているかどうかご確認ください。
ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、[GuestXXXXX]（XXXXXは機器により異なる）を選択します。
※ SSID3を選択します。またSSID3の暗号化方式をWEPに変更してから接続します。
（「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」44 ページ参照）

Q SSIDが検索されない

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。

対処 無線LANアダプターが正しく動作しているかどうかご確認ください。確認方法については、お使いの無線LANアダプターメーカーへお問い合わせください。

対処 パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効（オン）になっていることを確認してください。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

Q 本製品のSSIDとセキュリティキー（暗号キー）の設定値を知りたい

対処 本製品背面に貼付のシールや、添付の「無線LAN設定情報シート」に記載されています。
セキュリティキーは、暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。

※ “XXXXX” は機器により異なります。

対処 出荷時より変更している場合は、本製品の設定画面の[無線設定]→[暗号化]の画面で確認します。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Q 転送速度が遅い場合

対処 他の機器と電波が干渉している可能性があります。周波数を20MHzに変更してみてください。
本製品の設定画面の［無線設定］→［詳細設定］を開き、使用する帯域の設定で［20/40MHz］または［20MHz］を選択し、［設定］ボタンをクリックします。

Wi-Fi設定コピー機能に関するトラブル

Q コピーに失敗する

対処 コピーボタンで既存の無線LANルーターの無線設定情報（SSIDと暗号キー）を本製品にコピーした際、コピーランプが遅い点滅から早い点滅に変わった場合はコピーに失敗しています。
コピー機能は利用せず、接続してください。（「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページ参照）（既存の無線LANルーターの設定はコピーできません。）

対処 以下の場合はコピー機能で無線LANの接続設定がおこなえません。コピー機能は利用せず、接続してください。（「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページ参照）（既存の無線LANルーターの設定はコピーできません。）

- 5GHz帯に対応した端末をつなぐ場合（本製品にコピーしたSSIDは2.4GHz帯で動作します）
- 新しい端末を追加する場合
- 既存の無線LANルーターの暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合
- 1番目のSSID以外につないでいた端末をつなぐ場合
- 既存の無線LANルーターにWPSボタンがない場合

Q 既存の無線LANルーターで使用していた端末がつながらない

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末が5GHz帯に対応の場合、コピーしたSSIDには接続できません。

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末を1番目のSSID以外につないでいた場合、コピーしたSSIDには接続できません。コピー機能は利用せずに本製品に接続してください。（「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページ参照）

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末の暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合、コピー機能で無線LANの接続設定がおこなえません。本製品のSSIDの暗号化方式を変更してから、本製品に接続してください。
（本製品のSSIDの暗号化方式の変更方法については、「無線LAN設定(SSID・暗号化設定)の変更手順」74 ページ参照）

Q コピーしたSSIDと暗号キーを消去または無効にしたい

対処 コピーしたSSIDと暗号キーを消去する場合は、本製品を出荷時状態に初期化してください。（「出荷時設定に戻す方法」87 ページ参照）
また、コピーしたSSIDを無効にする場合は、本製品の設定画面の［無線設定］→［基本設定］を開き、［Copy SSID（2.4G）］で［無効］を選択し、［設定］をクリックします。

設定画面に関するトラブル

「Magical Finder」で本製品が表示されない

対処 しばらく待ってから[情報の更新]ボタンを押してみてください。

対処 ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウィルス対策ソフトを一時的に停止、終了したうえで再度ご確認ください。設定完了後は、元に戻してください。

Q 設定画面が表示されない

対処 本製品が起動中または再起動中の場合は、本製品のインターネットランプが点滅するまでお待ちください。

対処 「パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない」113 ページの対処をお試しください。

対処 セキュリテソフトの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくはセキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

対処 Magical Finder上に表示されている本製品のIPアドレスを確認し、ご利用のパソコンのIPアドレスと同じネットワーククラスになっているかどうかご確認ください。(Magical Finderの開き方については「設定画面の開き方」67 ページ参照)

(例)パソコンのIPドレスが「192.168.3.xxx」

本製品のIPアドレスが「192.168.3.yyy」(xxx、yyy にはそれぞれ違う数字が入ります。)

ここが同じ数字ならパソコンと本製品は同じネットワーククラス

本製品とパソコンが違うネットワーククラスになっている場合は、以下の対処をおこなってください。

●パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP)の場合

電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入れて、最後にパソコンの電源を入れてください。(DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入れます。)

パソコンのIPアドレスを自動取得(DHCP)にする場合は、「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」124 ページをご参照ください。

●パソコンのIPアドレスが固定の場合

本製品のIPアドレスをパソコンと同じネットワーククラスのIPアドレスに設定してください。

Magical Finderを開き、本製品の[IP設定]ボタンをクリックし、設定します。

対処 設定用パソコンのIPアドレスをいったん解放し、更新(再取得)をおこなってください。

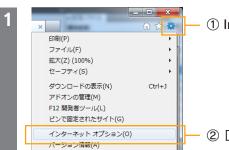
(IPアドレスの解放と更新についてはヒント「IPアドレスの解放と更新方法」116 ページ参照)

対処 Webブラウザーがダイヤルアップする設定になっている場合は、以下の手順でダイヤルしない設定に変更してください。(例:Internet Explorer 9)

1. Internet Explorerを起動し、[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリック
2. [接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]にチェックし、[OK]をクリック

対処 Webブラウザーがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出すことができません。ブラウザーの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。

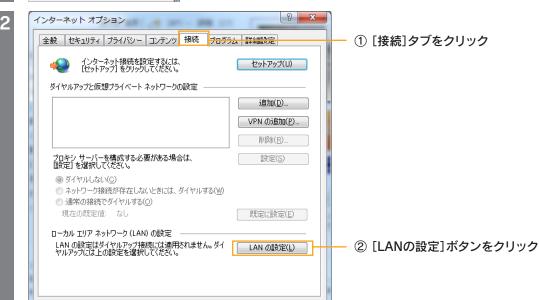
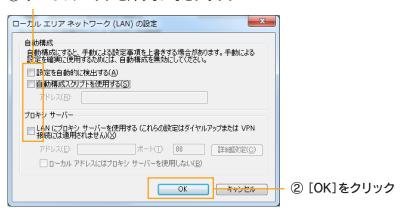
▼ Windowsの場合

1

① Internet Explorerを起動し、[ツール]メニューをクリック

② [インターネット オプション]をクリック

2

① [接続]タブをクリック

② [LANの設定]ボタンをクリック

3 ① すべてのチェックを外す[OK]をクリック

② [OK]をクリック

4 [OK]をクリックし、画面を閉じる

▼ Mac OSの場合

1 [アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]の順にクリック

2 ①[プロキシ]タブをクリックし、[Webプロキシ(HTTP)]のチェックを外す
②[今すぐ適用]ボタンをクリック

3 画面左上の[×]をクリックし、画面を閉じる

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

対処 Mac OSの場合、PPPoE設定を無効にしてください。

1 [アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]→[TCP/IP]の順にクリックし、[DHCPサーバを参照]を選択

2 [PPPoE]タブをクリックし、[PPPoEを使って接続]のチェックを外す

対処 PPPoEの広域帯を使用している場合は、削除(無効に)してください。

▼ Windows 8/7/Vistaの場合

1 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
Windows 7/Vistaの場合:[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。

2 左側メニューの[アダプターの設定の変更]([ネットワーク接続の管理])をクリック

3 ブロードバンド接続を削除

▼ Mac OS X 10.5の場合

[アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックし、[接続解除]ボタンをクリック

Q パスワードを忘れてしまった

対処 出荷時、ログイン名、パスワードは空欄(設定なし)に設定されています。また、パスワードには大文字/小文字の区別があります。パスワードを忘れてしまった場合は、本製品を出荷時設定に戻してください。
(リセットすると、そのほかの設定もすべて出荷時設定に戻ります。再度設定し直してください。)
(「出荷時設定に戻す方法」87 ページ参照)

その他のトラブル

Q 本製品にパソコンを追加で接続したい

対処 「Step2 無線LANの接続設定をする」13 ページを参照し、接続してください。

Q ネットワークゲームやサーバー公開をしたい

対処 「ポートの開放手順」79 ページを参照し、設定をおこなってください。

Q ファイルやプリンターを共有したい

対処 本製品でインターネット接続ができているパソコン同士であれば、OS側で共有設定すれば、ファイルやプリンター共有をおこなうことができます。

※ 以下の手順で設定がうまくいかない場合は、ご使用のOSサポートメーカーやパソコンメーカーに設定をご相談ください。

※ なお、ファイアウォール関連のアプリケーションをご利用の場合は、以下の設定をおこなう前に、パソコンにインストールされているファイアウォール機能を動作しない状態に設定変更してください。

ネットワークの接続確認

1 Windows 8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
Windows 7/Vistaの場合：[スタート]→[コントロールパネル]（→[ネットワークとインターネット]）→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック
※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリック

2 左側メニューの[アダプターの設定の変更]（[ネットワーク接続の管理]）をクリック

3 [ローカルエリア接続]（[ワイヤレスネットワーク接続]）を右クリックし、[プロパティ]をクリック

4 [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリック

5 [ローカルエリア接続のプロパティ]（[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]）にて、[接続の方法]にパソコンにセットアップされているLANアダプターのデバイス名が表示されているかを確認します。
また、「この接続は次の項目を使用します。」のところで、下記のものがすべて登録されているかを確認します。
・Microsoftネットワーク用クライアント
・Microsoftネットワーク用ファイルとプリンターの共有
・インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）

6 コンピューター名とワークグループ名の設定を確認します。
①システムのプロパティを開きます。
・Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[システム]をクリック
・Windows 7/Vistaの場合：[スタート]メニューから[コンピューター]を右クリックし、[プロパティ]をクリック
②表示された画面で、[コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定]欄の右側にある[設定と（の）変更]をクリックします。
③ [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
④システムのプロパティ」が表示されますので、画面の右下の「変更」ボタンをクリックします。
⑤[フルコンピューター名]と[ワークグループ名]を半角英数字で設定します。
※フルコンピューター名は他のパソコンと重複しないように設定します。
※ワークグループ一名は他のパソコンと統一しておく必要があります。

以上でパソコン間のネットワークの設定は完了です。次にファイルまたはプリンターの共有設定をおこないます。
123 ページへお進みください。

ファイルを共有する場合

1. [スタート]メニューから[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の[ファイルの共有の設定]または[ホームグループと共有に関するオプションの選択]を開きます。
※ Windows 8の場合は、画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の[ホームグループと共有に関するオプションの選択]の順にクリックします。
※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
2. [ネットワーク探索]、[ファイル共有]、[プリンタ共有]をそれぞれ[有効]にします。
3. [コンピューター]や[エクスプローラ]で共有したいファイルやフォルダを右クリックして、[共有]を選択します 。
4. [共有を行う人々を選んでください。]でアクセスを許可するユーザーを選択して、[共有]ボタンをクリックします 。
⇒ アイコンに人の絵のマークがついたら、共有設定は完了です。他のパソコンから[ネットワークコンピューター]や[マイネットワーク]で共有ファイルやフォルダを設定したコンピューター名を開くと、そのファイルやフォルダーが見えるようになります。

プリンターを共有する場合

▼ Windows 8/7の場合

1. [はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。
・Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[デバイスとプリンターの表示]の順にクリック
・Windows 7の場合:スタートメニューから[デバイスとプリンター]をクリック
2. 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]をクリックします。
3. [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
4. 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。
使用するプリンターのドライバーをインストールします。
5. インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。
以上で、プリンターの共有設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

1. はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。
スタートメニューから[デバイスとプリンター](または[プリンタとFAX])をクリックします。
2. 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
3. [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
4. 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。
使用するプリンターのドライバーをインストールします。
5. インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。
以上で、プリンターの共有設定は完了です。

Q パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい

対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

▼ Windows 8/7の場合

1. コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
2. Windows 8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
   Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
   Windows 7の場合：[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック
   ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
3. [ローカルエリア接続]をクリックします。
4. [プロパティ]をクリックします。
5. [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
6. [接続の方法]にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。
7. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
8. [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックして、[OK]ボタンをクリックします。
9. 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

1. コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
2. [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします 。
3. [ネットワークと共有センター]が開きますので、左側の[ネットワーク接続の管理]をクリックします。
4. [ローカルエリア接続(もしくは、[ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
5. [ユーザーアカウント制御]のメッセージが表示された場合は、[続行]をクリックします。
6. [インターネットプロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
7. [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックして、[OK]ボタンをクリックします。
8. 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。

▼ Mac OSの場合

1 アップルメニューより[場所]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックします。

2 ネットワーク環境設定をします。
①[表示]で、ご使用のLANアダプター(内蔵Ethernetなど)を選びます。
②[TCP/IP]をクリックします。
③[設定]で[DHCPサーバーを参照]を選びます。
④[今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定は完了です。

ご使用の前に
設置・無線接続
いろいろな設定
設定画面のリファレンス
仕様
困ったときには
もくじへ戻る

Q パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にしたい

対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

▼ Windows 8/7の場合

1 コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。

2 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
Windows 7の場合:[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック
※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。

3 [ローカルエリア接続]をクリックします。

4 [プロパティ]をクリックします。

5 [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。

6 [接続の方法]にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。

7 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。

8 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面で[次のIPアドレスを使う]にチェックを入れ、IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定します。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

9 [次のDNSサーバーのアドレスを使う]にチェックを付けて、[優先DNSサーバー]にルーターのIPアドレスを入力します。
(例: ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

10 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。

以上で設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

1 コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。

2 [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします 。

3 [ネットワークと共有センター]が開きますので、左側の[ネットワーク接続の管理]をクリックします。

4 [ローカルエリア接続(もしくは、[ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

5 [ユーザーアカウント制御]のメッセージが表示された場合は、[続行]をクリックします。

6 [インターネットプロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。

7 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面で[次のIPアドレスを使う]にチェックを入れ、IPアドレス･サブネットマスク･デフォルトゲートウェイを設定します。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

8 [次のDNSサーバーのアドレスを使う]にチェックを付けて、[優先DNSサーバー]にルーターのIPアドレスを入力します。(例: ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

9 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。

以上で設定は完了です。

▼ Mac OSの場合

1 アップルメニューより[場所]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックします。

2 ネットワーク環境設定をします。

① [表示]で、ご使用のLANアダプター(内蔵Ethernetなど)を選びます。

② [IPv4を設定]([設定])で[手入力]を選択します。

③ IPアドレス･サブネットマスク･ルーター･DNSサーバーの設定をします。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

④ [今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定は完了です。

アフターサービスについて

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- **マニュアルの「困ったときには」を参照** (112 ページ)
- **サポートページのQ&Aを参照**
- **最新のソフトウェアをダウンロード**

http://www.iodata.jp/r/4759

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話： **050-3116-3014**

※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）

FAX： **076-260-3360**

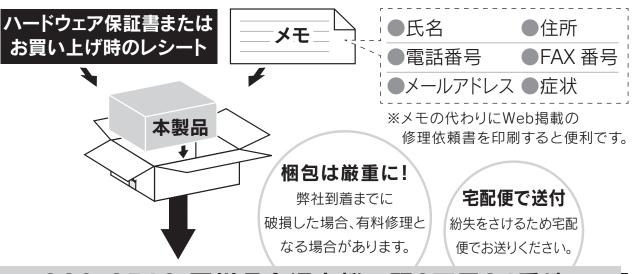
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（ http://www.iodata.jp/privacy.htm ）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- ●修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

http://www.iodata.jp/support/after/

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【使用ソフトウェアについて】
本製品には、MIT License、BSD License、Apache License と GNU General Public License Version2.June 1991 に基づいたソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

【商標について】
● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
● iPhone、iPad、iPod touch、App Store は Apple Inc. の商標です。
● iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
● Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
● QR コード ® は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
● “N-Mark” ロゴは、NFC Forum,Inc. の商標あるいは登録商標です。
●「PlayStation」、「PS4」、「PS3」、「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標、および商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。